

令和4年度主要施策に関する

要 望 書

【県要望】

令和3年10月

広島県内陸部振興対策協議会

令和4年度主要施策に関する要望

平素より、内陸部地域の振興、発展に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々、4市4町が結集する広島県内陸部振興対策協議会は、昭和42年の設立以来、半世紀以上にわたり、当該地域の繁栄と発展を促進するため、調査・研究・提案など、積極的な活動を展開し、徐々にではありますが着実な成果を挙げてまいりました。

しかしながら、引き続き人口の減少や著しい少子高齢化、農林水産業をはじめとする地域産業の衰退、生活・産業基盤における都市部との整備格差など、依然として多くの課題を抱えております。

加えて、数十年に1度と言われる豪雨が毎年のように襲い、内陸部地域においても多大な被害が発生し、また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、事態の終息が見通せない中、県民の安全・安心な暮らしを脅かし地域経済に深刻な影響を及ぼしています。

県におかれましては、こうした未曾有の状況を踏まえ、直面する課題に緊急かつ適切に対処していただくとともに、新たな「広島県中山間地域振興計画」に基づく取り組みを着実に進められ、引き続き、課題解決へのより一層の支援と、内陸市町の発展に向け、さらなる連携と支援拡充に期待を寄せるところでございます。

つきましては、別項のとおり提案をいたしますので、一層のご理解をいただきますとともに、令和4年度施策及び予算編成において、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本要望事項は、いずれも提案市町のみならず本協議会の総意として要望するものであり、その趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

令和3年10月

広島県内陸部振興対策協議会
会長 下 森 宏 昭

目 次

重点要望項目一覧	1
市町最優先提案資料	3
総務局	11
1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進及び支援の実施	
地域政策局	12
1 旧 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化	
3 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	
4 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
環境県民局	16
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 その他の要望	
健康福祉局	19
1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	
2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	
3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	
4 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化	
5 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
6 その他の要望	
商工労働局	25
1 観光振興の推進及び支援策の充実	

2 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化

農林水産局	26
1 自然災害復旧・復興事業の推進	
2 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
3 2025 広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	
4 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	
5 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	
6 その他の要望	
土木建築局	31
1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
4 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	
5 その他の要望	
教育委員会	35
1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	
警察本部	36
1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	
(別紙一覧表)	37
国道・県道・河川等要望箇所一覧	

広島県に対する重点要望 項目一覧

【市町最優先提案事業】

市町名	路線・河川名	
府中市	主要地方道府中松永線	一級河川「芦田川」及び一般国道 486 号
三次市	一般国道 183 号	一般国道 375 号
庄原市	一般河川「成羽川」	一般河川「西城川」
安芸高田市	高規格道路「東広島高田道路」	急傾斜地「貴船地区」
安芸太田町	一般国道 191 号	一般県道弁財天加計線
北広島町	主要地方道千代田八千代線	広域営農団地農道 芸北第 3 期
世羅町	一般国道 432 号	主要地方道甲山甲奴上市線
神石高原町	一般国道 182 号	主要地方道吉舎油木線

【重点要望】

I. 安心な暮らしの実現に向けて

- 1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保
- 2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援
- 3 総合的・計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化
- 4 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実
- 5 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進
- 6 旧 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化
- 7 自然災害復旧・復興事業の推進
- 8 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化
- 9 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化

II. 地域産業の振興に向けて

- 1 観光振興の推進及び支援策の充実
- 2 2025 広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実
- 3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実
- 4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実
- 5 DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進及び支援の実施

- 6 中国自動車道の効果的な活用による地域振興
- 7 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実

Ⅲ. 生活基盤の充実に向けて

- 1 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化
- 2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化
- 3 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上

【府中市】

<p>要望箇所</p>	<p>府中市南北道路（主要地方道府中松永線） 府中市栗柄町～広谷町</p>	
	<p>【概要】 本路線は、市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道、国道2号、松永港などへ最短でアクセスする重要な幹線路線である。 本路線の道路改良により、流通の円滑化が図られるとともに車道と歩道の分離による小学生の通学や自転車通行の安全性の向上が期待される。</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道 福山西 IC 間、国道2号、松永港への交通快適性が大幅に向上する。 また、流通の円滑化により産業の活性化が図られ、市内から市外へ転出される方の歯止めとなる。 ・扇橋の架け替えにより現在の複雑な交差点が解消され、円滑な交通処理が可能となり、交通事故発生件数の減少が期待される。 <p>【地元の声】 運送コストの軽減や通勤時間短縮など、地域経済発展のために南北道の早期完成をお願いします。 （府中商工会議所要望書より）</p>
 <p>府中市南北道路「扇橋」の現況</p>		

<p>要望箇所</p>	<p>一級河川「芦田川」及び一般国道486号</p>	
<p>【概要】 本河川は、平成10年及び平成30年7月豪雨で氾濫し、国道の冠水や家屋の浸水被害が発生した。 河積の確保など治水安全度の向上を早期に図る必要がある。芦田川水系河川整備計画に基づく事業の早期完成をお願いするものである。 また、この区間の国道486号は無歩道区間であり、非常に危険な区域である。河川改修に伴い、国道の改良工事の早期完成を要望する。</p>	<p>令和3年度事業費 約113百万円 上部工を実施</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・国道486号の河川改修区間の無歩道が解消され、安心して歩行者、自転車の通行が可能となる。 ・前原橋は、架設から今年で55年が経過し老朽化している。幅員が拡がれば、交通の安全性が向上する。 	
	<p>【地元の声】 浸水被害の軽減、国道486号の歩道整備、前原橋の幅員拡幅により安心してこの地域で暮らせることができるよう、早期の完成をお願いします。</p> 	
<p>平成30年7月豪雨「芦田川」前原橋付近被災状況</p>		

市町最優先提案資料

【三次市】

<p>要望箇所</p>	<p>一般国道 183 号 三次市十日市中（三次拡幅）</p>	
<p>【概要】 本路線は、三次市の中心市街地を通過する主要幹線道路であり、円滑な交通処理機能と快適な道路空間の確保とともに良好な市街地形成に寄与することが求められる。 三次市の中心市街地の形成のため、Ⅰ期区間 400m、Ⅱ期区間 600mの道路改良事業について、早期完成をお願いします。</p>	<p>令和 3 年度事業費 246 百万円 改良工事等を実施 【ストック効果】 三次市中心部における朝夕の通勤時間帯に発生する渋滞を解消し、国道 54 号及び中国縦貫自動車道三次 IC へのアクセス性向上を図る。 また、併せて歩行空間の整備を行うことで、安全安心な歩行空間を創造する。</p>	
<p>Ⅱ期区間 三次警察署入口交差点付近</p> 	 <p>Ⅰ期区間 三次駅前周辺</p> 	

<p>要望箇所</p>	<p>一般国道 375 号 三次市日下町～作木町香淀（引宇根工区）、十日市南</p>	
<p>①日下町～作木町香淀 【概要】 本路線の未改良区間は、線形不良で見通しが悪く、通行に困難をきたしている。日下～香淀における未改良区間の早期全線改良をお願いします。</p>	<p>令和 3 年度事業費 951 百万円（補正含む） 改良工事（トンネル・道路）、補償等を実施 【ストック効果】 ・第一次緊急輸送道路ネットワークが強化され、地震発生直後の救急活動・物資輸送が迅速かつ確実になる。 ・作木地区から地域医療支援病院である市立三次中央病院への救急搬送時間が大幅に短縮される。 ・狭く、カーブが多い区間が解消され、三次市中心部への通行が快適になる。</p>	<p>【トピックス】 平成 30 年 4 月 1 日をもって JR 三江線が廃止となり、代替交通としてのバス運行に際しては、未改良区間の早急な整備が必要である。</p>
 <p>作木町引宇根地区</p>		 <p>十日市南</p>
<p>②十日市南 【概要】 市内外の来訪者が頻繁に往来し、交通量が非常に多い区間である三次 IC から三次市街地間（十日市南）の早期歩道整備をお願いします。</p>	<p>令和 3 年度事業費 40 百万円 用地補償を実施 【ストック効果】 ・中国縦貫自動車道三次 IC と三次市街地を結ぶアクセス路線における歩行者の安全確保</p>	<p>【地元の声】 通学時には学生が通る箇所でもあり、安全性の確保のため歩道整備が必要と考える。 (地域住民保護者)</p>

市町最優先提案資料

【庄原市】

要望箇所	一級河川「成羽川」	庄原市東城町
<p>【概要】 本河川は、庄原市東城町を縦断する河川であるが、平成30年7月の豪雨による氾濫で床上・床下浸水が多数発生している。特に、備中町・浜栄町・桜町地区は甚大な被害が発生しており、今後も、同様の豪雨による被害が懸念されるため、一刻も早く全川改修されるよう要望する。また、河川改修に併せて大橋についても、治水上安全な架け替えを要望する。</p>		<p>令和3年度事業費 15百万円 測量設計を予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。 ・増水時の橋梁の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図られる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新规定住者の増加が期待される。
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="140 763 580 1137">  </div> <div data-bbox="596 763 1021 1137">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="140 1160 580 1211" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">庄原市東城町浜栄町地区</div> <div data-bbox="596 1160 1021 1211" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">庄原市東城町桜町地区</div> </div>		<p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年7月の豪雨により成羽川が氾濫し、多くの家屋が床上浸水になる等、甚大な被害が発生しました。今後も、大雨による災害が発生する危険にさらされています。(平成30年7月31日 東城桜町上自治会要望書より)

要望箇所	一級河川「西城川」	庄原市西城町外
<p>【概要】 庄原市西城地域から庄原地域を縦断する河川である西城川は、平成30年7月の豪雨により氾濫し、多くの被害が発生している。また、令和2年7月豪雨でも冠水、住家の床下浸水などの被害が発生しており、早期の全川改修を要望する。</p>		<p>【地元の声】 高町高取地区から川西町明賀地区に至る西城川において、越水が多数発生し、水田等の農地の表土流失や土砂の流入等の被害が生じています。(平成30年7月16日 高自治振興区要望書より)</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="129 1585 569 1973">  </div> <div data-bbox="596 1585 1021 1973">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="129 1984 569 2033" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">庄原市西城町平子</div> <div data-bbox="596 1984 1021 2033" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">庄原市川西町</div> </div>		<div data-bbox="1054 1585 1479 1973">  </div> <div data-bbox="1054 1984 1479 2033" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">庄原市宮内町</div>

【安芸高田市】

要望箇所	高規格道路「東広島高田道路」 安芸高田市向原町～吉田町	
<p>【概要】 東広島高田道路のうち向原～吉田間は現道の平面・縦断線形が悪く交通の隘路となっている。地域の発展・活性化を図るには当該区間の整備は不可欠であり、交通の難所の解消が地域間の連携、更には広域的な交流促進を進めることになる。 平成17年の事業化から10年以上が経過し、地域の期待も一層高まっていることから、早期の完成を要望する。</p>  <p data-bbox="252 1137 632 1189">安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域間連携向上によるまちづくり支援 ・県中央域へのアクセス強化 ・道路線形、縦断勾配の不良区間解消 ・冬季における交通安全性の確保  <p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近では工事が目に見える形で進んできました。地域にとっても完成を心待ちにしている道路であり、完成後の更なる地域の発展を期待しています。 (吉田町常友地区住民より) 	

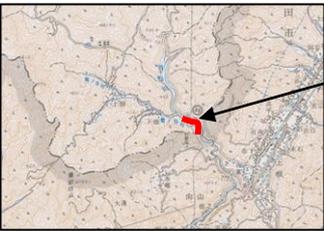
要望箇所	急傾斜地「貴船地区」 安芸高田市吉田町吉田	
<p>【概要】 当該地区には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などが点在するが、土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定されており、土砂災害のおそれがあるため、生徒・児童の保護者及び住民から早期の対策が望まれている。</p>  <p data-bbox="312 1890 655 1942">安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急傾斜地の崩壊から人命や公共施設、人家等への被害を防ぐ効果が期待できる。 ・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規規定住者の増加が期待される。 ・安心して勉学に専念できる。 <p>【地元の声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去には高校裏の斜面が崩れたこともあり、小学校に子供を預ける親として不安に思う。一日でも早く安心して通学できる学校になってほしいと思います。 (吉田町吉田地区住民より) 	

【安芸太田町】

要望箇所	一般国道 191 号 安芸太田町 松原	
<p>【概要】 本路線は島根県益田市から広島市に至る陰陽を結ぶ広域経済活動や四季を通じた観光道路、さらには地域住民の生活基盤として重要な広域基幹道路である。豪雪地帯に指定されているこの箇所では最急道路勾配 10%を超える状況のため、冬季において交通渋滞を招き交通事故も多発しており、積雪時には峠を越えられず引き返した車両もある。このようなことから道路状態が非常に悪く通行車両及び地域住民の不安を招いている。 本区間の改良により一年を通じて通行車両の安全を確保し、通行者や地域住民の不安を解消することとなる。</p>	<p>令和 3 年度事業費 67 百万円（補正含む） 詳細設計、用地測量</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸北、益田市方面からの中国縦貫自動車道戸河内 IC 間の交通快適性が大幅に向上 ・中国縦貫自動車道戸河内 IC からの年間を通じて観光施設（スキー場、三段峡、深入山）へのアクセス向上 ・高速バス等の公共交通機関の定時制の確保 ・交通利便性向上により市内経済活性化に大きく寄与 ・緊急車両出動時間の短縮 	<p>【地元の声】</p> <p>・積雪対応の舗装や融雪装置を設置して頂いておりますが急勾配の区間が長く解消には至っておりません。一年を通じて不安は解消できず、当地区において最重要課題であるため早期の改良を望みます。 （平成 25 年 1 月松原自治会要望書より）</p>
<p>安芸太田町 松原地区</p>		

要望箇所	一般県道弁財天加計線 安芸太田町 土居	
<p>【概要】 当路線の起終点側は、線形は不良、幅員は極めて狭小であり、離合困難区間が多く残されている。地形は山側谷側共に急勾配な法面であり、落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。 本区間の拡幅改良を実施することにより、異常気象時の通行規制が緩和されるとともに、当路線は通学路としても指定しているため、通学の安全確保にも寄与することとなる。</p>	<p>令和 3 年度事業費 20 百万円 工事実施（改良工事）</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前交通規制の緩和による孤立化の解消 ・寺領地区から国道 191 号へ避難、防災活動の経路確保 ・災害発生時、交通事故等による交通障害の低減 ・年間を通じて円滑な交通の確保 ・戸河内 IC 等へのアクセス向上による地域生産物の流通の効率化 ・路線バスの定時性等の安定した通行の確保 	
<p>安芸太田町 土居地区</p>		

【北広島町】

要望箇所	主要地方道千代田八千代線 北広島町畑	
<p>【概要】 主要地方道千代田八千代線については、平成26年2月に国道54号可部バイパス三入～大林間が開通し利便性が向上したことにより、広島市内から町内工業団地等への通勤者、荷役等の交通量が大幅に増加している。 しかし、安芸高田市境の北広島町側に狭隘かつ線形不良の未改良区間が残っており、離合が困難な状況である。よって、早期整備を要望する。</p>	<p>令和3年度事業費 82百万円（補正含む） 改良工事実施</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道54号と町中心部のアクセス改善 ・道路ネットワークの強化、交通処理の円滑化 ・離合困難箇所の解消、交通事故防止 ・観光交流の促進、物流の円滑化 ・路線バスの安定した運営 ・積雪時における安定した交通確保 	
<div style="display: flex; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px;">畑地区</p>	<p>【地元の声】</p> <p>・道路が狭いうえに、カーブがきつく普通車同士でも離合が難しく、危険を感じています。近年交通量も増え、これまで以上に危険性は増すと思います。早期の解消を望みます。 （北広島町南方Sさん 聞き取り）</p>	

要望箇所	広域営農団地農道 芸北第3期 北広島町西宗～今田	
<p>【概要】 本路線は北広島町細見から溝口、都志見、西宗、今田へと北広島町を東西に横断連絡する広域農道であり、本路線の整備は、農産物の団地形成や広島広域都市圏地産地消を進める効率的な流通に資するとともに、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与する、本町にとっては非常に重要な路線となる。 このため、西宗・今田間のトンネル工の整備促進を図り早期供用開始を要望する。</p>	<p>令和3年度事業費 918百万円 道路工事（トンネル工）を実施</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農畜産物等のより効率的な流通 ・広島広域都市圏における野菜生産基地としての機能向上 ・豊平中心地域と千代田中心地域の移動時間の短縮 ・新たな公共交通の開発 ・経済、文化、医療、福祉、教育、観光等の発展・振興 	
	<p>【きたひろ野菜農業推進プラン】 ～芸北広域営農団地農道の活用と広島広域都市圏地産地消の推進～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町において販売額1億円を超える品目であるトマト、ミニトマト及び販売額1億円を目指すホウレンソウ、キャベツを重点品目とし、苗供給から生産、選果、集出荷体制の整備に芸北広域農道を活用して取り組みます。 <p style="text-align: right;">（北広島町農業振興計画より要約）</p>	

市町最優先提案資料

【世羅町】

要望箇所	一般国道 432 号 賀茂バイパス	
<p>【概要】 本路線は、竹原市・三原市大和町方面や広島空港と世羅町市街地を結ぶ重要路線である。 しかしながら、この区間は家が両脇に立ち並び、幅員が狭隘で急なカーブも数か所あるため車の交通や歩行者の安全性に支障をきたしている。</p>	<p>令和3年度事業費 20 百万円 舗装工事、用地補償を実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧道の交通量の減少により車や歩行者の安全性が大幅に向上 ・緊急車両到着時間の短縮 ・新たに生まれるバイパス道路脇の土地の活用による経済効果が期待される ・広島空港との流通の円滑化による市内経済の活性化に寄与 	
		
世羅町賀茂地区		

要望箇所	主要地方道甲山甲奴上市線 世羅町赤屋	
<p>【概要】 本路線は、中国縦貫自動車道庄原 IC や中国横断自動車道尾道松江線甲奴 IC、世羅 IC に連絡し、庄原市総領町と世羅町を結び生活に密着した重要な幹線道路である。 しかしながら、本区間は未改良で、車同士の離合ができない区間が多く、通行に支障をきたしている。</p>	<p>令和3年度事業費 60 百万円 測量・設計を実施予定</p> <p>【ストック効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の円滑化により、住環境の向上が図られ、地域活性化につながる。 ・車・歩行者の安全性が向上する。 ・緊急車両の通行時間が短縮し、住民の安心・安全が確保される。 	
		
世羅町赤屋地区		

【神石高原町】

<p>要望箇所</p>	<p>一般国道 182 号 神石高原町油木安田、井関</p>
<p>【概要】 本路線は山陽自動車道と中国縦貫自動車道を結び高速交通体系のネットワーク構成に大きく貢献する重要な路線で、集客・物流機能を併せ持ち、産業・観光面等に多様な効果をもたらす整備・充実は必要不可欠である。 本路線の改良要望区間は、幅員が狭隘かつ急カーブであり、大型車の通行に支障が生じている。本区間の改良により、流通の円滑化が図られるとともに安全性の向上が期待される。</p>	<p>(油木安田工区) 令和3年度事業費 32百万円 用地測量 (井関工区) 令和3年度事業費 2百万円 用地測量 【ストック効果】 ・大型車両の交通快適性が大幅に向上 ・通学時の安心・安全が確保される。 ・高速交通体系の機能強化の確保ができる。 ・安全で円滑な自動車交通が望め、地域に住む人々の生き生きとした生活が確保される。</p> <p>【地元の声】 ・大型車両の通行が多く、歩道が未整備で通学時に危険なため早期に改良を望みます。 (PTA 要望書)</p>
<p>神石高原町油木安田地区</p>	

<p>要望箇所</p>	<p>主要地方道吉舎油木線 神石高原町、長者原（トンネル）</p>
<p>【概要】 本路線の改良要望区間は、合併前の旧油木町と旧三和町を結ぶ合併周回道路であり、広域的行政及び地域住民の生産・流通・消費・生活のあらゆる分野で、重要な役割を担う主要な幹線道路である。 本区間の改良により、安全性と地域活性化の向上により地域振興が図られる。</p>	<p>令和3年度事業費 11百万円 測量業務 【ストック効果】 ・トンネル改良により、車両の通行制限が解除され流通経路の拡大が期待できる。 ・バイパス化により地域の安心・安全が確保される。 ・地域活性化の向上により地域振興が図られる。</p>
<p>起点側</p>	<p>終点側</p>
<p>神石高原町長者原地区</p>	
<p>【地元の声】 ・朝夕の通勤の自動車、大型トラック等の交通車両が急増し、道路の幅員が狭いため、大型車と普通車の離合ができないため非常に危険です。 (町内の通勤者より)</p>	

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1	01 総務局 【新規】	1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進及び支援の実施	(1) マイナンバー取得の促進とICT導入支援【新規】	<p>■マイナンバー取得の促進とICT導入支援</p> <p>本町ではマイナンバーカードを基盤としたシステムを導入し、持続可能な公共交通体系の形成や教育ICTなど、様々な行政分野を横断的に包括し、誰もが住み慣れた場所で暮らし続ける環境づくりに向け、ICTを活用した住民サービスの向上、行政事務の効率化に向けた取組みを推進している。</p> <p>本町のマイナンバー取得率は令和3年4月末現在30.17%と十分ではなく、また、高齢化率は50%を超えており、システムを活用するには、ITリテラシーの向上も必須である。</p> <p>については、県内全体でマイナンバーカードの取得促進を進めていただくとともに、住民及び事業者において、ICTが抵抗なく活用され、導入が進むよう、DXの普及啓発について要望する。</p>	05 安芸太田町
2	01 総務局 【新規】	1 DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進及び支援の実施	(2) DXの推進のための、住民への啓発活動【新規】	<p>■DXの推進のための、住民への啓発活動</p> <p>DXの一般化のためには、住民への啓発活動が必要不可欠である。「広島県DX推進コミュニティ」を更に進めて行くために、県の関連事業を広報媒体で分かりやすく周知する等、一般県民へさらなる啓発をお願いする。</p>	08 神石高原町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
3	02 地域政策局	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) 鉄道ネットワークの維持充実	<p>■JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の維持充実</p> <p>JR芸備線・JR木次線及び福塩線は、古くから中国地方、そして国内を結ぶ主要な公共交通機関として幅広く利用されており、通学・通院など沿線住民の日常生活に欠かせない移動手段として、今後も維持確保が必要不可欠である。加えて、地域間を結ぶことによる観光振興や地域経済の活性化に大きく寄与する重要な幹線交通路線でもある。</p> <p>しかしながら、昨今の人口減少やモータリゼーションの進行に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外出自粛の影響を受け、利用が大幅に減少している状況である。令和3年3月には減便等のダイヤ改正が実施されており、利便性低下による、さらなる利用者の減少が危惧される。</p> <p>鉄道路線の改廃は、自治体のまちづくり、地域活性化、観光振興等に多大な影響を与える可能性があることから、路線の確保・維持に向け、引き続き国及び鉄道事業者に対する働きかけをお願いしたい。</p> <p>県においては、鉄道を重要な地域資源ととらえ、それらを活用して中山間地域の魅力を向上させることを目的とした支援事業を創設するなど、中山間地域における鉄道の活性化に協力していただいているところである。</p> <p>引き続き、沿線市町とともに鉄道利用の促進に向け協力をお願いするとともに、鉄道事業者と沿線自治体とのパイプ役となり、維持確保策のための連携・調整にご尽力いただくよう要望する。</p>	01 府中市 02 三次市 03 庄原市 07 世羅町
4	02 地域政策局	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	<p>■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化</p> <p>市域全体に集落が点在している中山間地域では、過疎と高齢化が進み、高齢者に配慮した福祉的な視点での公共交通が求められている。</p> <p>利用者のニーズに合わせて定時定路の路線バスとデマンド交通を組み合わせた「新公共交通システム」を整備し、運行業務は市内のバス・タクシー事業者に業務委託している。運行経費削減に努めているが、いわゆる赤字路線となり、業務委託料が多額となっている。</p> <p>生活交通は、中山間地域で暮らす高齢者にとって生きていく上で最低限のインフラとなっている。この維持存続に向けて、市町の実情に応じた運行経費補助額の引き上げ、また車両更新など設備投資に対する支援の拡充を要望する。</p>	04 安芸高田市
5	02 地域政策局	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(3) JR芸備線の安定運行の実現	<p>■JR芸備線の安定運行の実現</p> <p>JR芸備線は、荒天時に遅延や運休が頻繁に発生する。このため、通学や通勤の利用に支障をきたしている。</p> <p>JR芸備線が災害に強く、安定的に運行できるように、駅及び線路周辺環境整備を要望する。</p>	04 安芸高田市

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
6	02 地域政策局 【新規】	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(4)-1 タクシーを活用した移動事業に関する支援 【新規】	<p>■タクシーを活用した移動事業に関する支援</p> <p>町の公共交通は、広島市と結ぶ広域路線をはじめ、町内移動については、廃止代替バス、デマンドを運行し、加えて地域でのボランティア輸送や高齢者移動支援のタクシー助成券等により交通網を策定している。</p> <p>町内移動において、廃止代替バスやデマンド交通は、年々利用が減少しており、結果1人当たりの移動コストが増大している現状がある。</p> <p>こうした状況から、町では新たな移動手段の1つとして、令和2年度に町内どこでも定額で移動することが出来るタクシーを活用した「定額タクシー」制度を社会実験として運行した。</p> <p>その結果、タクシーによる輸送支援は、利用者からの評価も高く、中山間地にとって非常に有益な移動媒体であると一定の確証を得ることができた。</p> <p>これにより、タクシー輸送を町の公共交通の1つとして位置づけ、今後も社会実装を重ねながら、最終的にタクシー輸送を柱に町の公共交通体系を確立させていきたいと考えている。</p> <p>そうした中、路線バスやデマンド交通については、国や県の補助メニューや、特別交付税の対象として定められているが、タクシーについては公共交通として位置づけられておらず、支援メニュー等は存在していない状況である。</p> <p>タクシー輸送を公共交通として位置づけ、今後の中山間地の移動手段において活用することができるよう支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
7	02 地域政策局	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(4)-2 生活交通対策(タクシー助成事業)への支援	<p>■生活交通対策(タクシー助成事業)への支援</p> <p>本町は民間路線バス、町営路線バス、タクシー助成制度により生活交通対策を行っている。民間路線バスについては、合併時21路線あったものが年々廃止され、現在7路線にまで減少し、更に本年9月末には、4路線が廃止される非常に厳しい状況となっている。</p> <p>この間、廃止になった路線には、高校生の通学に必要な路線もあったため、町営路線バスとして2路線を引き継いで運行している。</p> <p>また、廃止により拡大した生活交通の空白地帯をカバーするため過去には乗合タクシーや定時定路線のバス事業を実施してきたが、集落が点在する本町では、非効率になってしまい、利用者にとっても利便性の低い対策となっていた。</p> <p>こうした状況の改善を図るべく、平成29年度よりタクシー助成制度を導入したことにより、利便性の向上と効率的・効果的な財政支出へ繋がったが、事業費総額は年々増加する傾向にあり、財源の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>タクシー助成制度は、中山間地域における路線バスの代替手段として高齢者の生活に欠かせないものであり、地域公共交通の安定的確保に向け財政的な支援をお願いしたい。</p>	08 神石高原町
8	02 地域政策局 【新規】	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(5) 郊外路線のフィーダー化への対応について 【新規】	<p>■郊外路線のフィーダー化への対応について</p> <p>国土交通省は地域間幹線補助路線に関する生産性向上の方針を示し、具体的な取り組みとして郊外路線のフィーダー化の検討が進んでいる。</p> <p>フィーダー化により、既存バス事業者は路線撤退となり路線継続のためには関係自治体で代替輸送を運行することとなる。規模を縮小する等、効率的な交通体系を検討することとなるが、分断化により補助要件を満たせず「地域間幹線補助」から外れることになる。また収益性の低い地域の運行となることから、補助及び収益部分が激減し、市町の負担が増大することが見込まれる。</p> <p>公共交通の維持に関しては、利用者の減少とニーズの多様化に対応するため、年々その負担額が増加傾向となっている。</p> <p>地域間幹線系統がフィーダー化されると、国の補助対象から外れることになり、現在の路線、便数を確保することは困難になると想定しており、新たな県の支援策を検討いただきたい。</p>	05 安芸太田町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
9	02 地域政策局 【新規】	2 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化	(1)-1 コロナ禍におけるバス事業継続に向けた支援	<p>■コロナ禍におけるバス事業継続に向けた支援</p> <p>以前より日常生活を支える地域路線は、常態的に赤字であるが、国、県、市による支援と高速バス等の黒字路線における収益を合わせ、運行を維持している。加えて昨年度は、コロナ禍の影響による高速バス路線の減収により、交通事業者の事業継続が逼迫している状況から支援をお願いしたところ、県におかれては、地域公共交通運行継続等支援事業により、支援をいただき感謝を申し上げる。</p> <p>当市においてもワクチン摂取を早期に完了するよう取り組むなど、都市間における移動需要の改善を図るべく取り組んでいるが、今日の状況はなお継続していることから、引き続き支援をお願いしたい。</p> <p>また、コロナ禍、アフターコロナを見据えた地域公共交通のあり方について検討すべきと考えており、赤字補填的な支援だけでなく運行形態や交通モードも含めた、交通手段の確保に関する効果的な知見もいただきたい。</p>	01 府中市
10	02 地域政策局 【新規】	2 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化	(1)-2 コロナ禍における交通事業者の事業継続に向けた支援 【新規】	<p>■コロナ禍における交通事業者（JR・バス・タクシー）の事業継続に向けた支援</p> <p>コロナ禍における交通事業者の経営状況は、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出されたことに伴う外出自粛等により、運送収入の大幅な落ち込みが継続している。</p> <p>公共交通は、緊急事態宣言下においても休業要請の対象外となっており、住民の「くらしの足」を守るために運行を継続しているが、元々、他産業よりも収支率が低い公共交通事業は、減便しても収入の落ち込みをカバーする程の費用削減は困難である。</p> <p>中山間地域を運行するJRやバスなどのローカル線は、人口減少や少子高齢化により、従来から厳しい経営状況にあり、このような状況がさらに続けば、路線廃止や経営危機に直結しかねない。</p> <p>昨年度、県においては、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、県内の交通事業者を支援いただいたところであるが、高速バスやJR、タクシーを含めた公共交通事業者に対し、コロナ禍による減収に対応した事業継続のための新たな支援制度の創設や、県及び関係市町が統一的に支援する体制の構築を要望する。</p>	03 庄原市
11	02 地域政策局 【新規】	3 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(1) 新たな過疎債の財源確保等 【新規】	<p>■新たな過疎債の財源確保等</p> <p>過疎対策については、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」が制定されて以来、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を挙げている。</p> <p>本市においては、平成16年度に甲奴郡上下町を編入合併後、ハード・ソフト両面から積極的な過疎対策を講じてきたが、取り組むべき課題は山積しており、対応すべき事業に必要な現下の財政運営についても厳しい状況にある。</p> <p>そのような中、本年4月に施行された新たな過疎対策法においても、本市は引き続き全部過疎地域として指定され、過疎債等の支援措置の対象とされたところ。新過疎法の制定に当たり、県が先頭に立って、各党や政府関係機関に対して強く働きかけを行っていただいたことに、深く感謝申し上げます。</p> <p>引き続き、過疎地域において、特に重要な財源となっている過疎債については、新たに策定した過疎計画を着実に実施できるよう、市町における必要額を確実に措置していただけるよう、国に対して強く働きかけていただきたい。</p>	01 府中市
12	02 地域政策局 【新規】	3 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(2) 広域的乗合バス路線に対する補助金交付要件の緩和及び補助額の増加 【新規】	<p>■広域的乗合バス路線に対する補助金交付要件の緩和及び補助額の増加</p> <p>広域的乗合バス路線は、生活交通路線として自動車等を持たない人にとって、重要な移動手段となっている。しかし、人口減少に伴い利用者が減り、バス事業者が事業を継続することが難しくなっている。そのため、広域的乗合バス路線の再編により、都市部と郊外部に路線のフィーダー化を行った場合、利用者数の減少が見込まれる郊外部の路線について、輸送量・平均乗車密度等の要件を緩和し、再編後の路線に対して県の補助金が交付されることを要望する。</p>	06 北広島町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
13	02 地域政策局	3 中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(3) 中山間地域における地域運営組織の量的・質的向上(同運営組織の法人化など)に向けた支援策の創設等	<p>■中山間地域における地域運営組織の量的・質的向上(同運営組織の法人化など)に向けた支援策の創設等</p> <p>県内の中山間地域のほとんどの小規模集落においては、集落を維持する担い手の高齢化等により、集落における草刈り等の環境維持をはじめ、地域の見守り等の生活維持活動等が困難となるなど、集落の持続性の観点から新たな集落経営の検討が必要となっている。</p> <p>そのため、県においては、県内の地域運営組織の実態を十分に把握された上で、その量的・質的向上(組織の体制強化や多様なビジネスの創出等に資する法人化など)に向けた人的支援や財政支援策の創設等を検討・実施し、持続可能な中山間地域に資する取組の強化等を図ること。</p>	05 安芸太田町
14	02 地域政策局	4 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援	<p>■合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援</p> <p>合併により建設計画に基づいたまちづくりを推進している。しかし、財政悪化に伴い長期総合計画や公債費負担適正化計画の見直し等、財政健全化に鋭意取り組んでいるが、財源確保までには至っていない。</p> <p>この計画の実現のための財源確保とまちづくりへの助言をお願いしたい。</p>	協議会提案

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
15	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(1) 神龍湖に漂流 した流木や廃棄物等 の除去及び効果的な 水質浄化策	<p>■神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策</p> <p>帝釈川ダムの建設によりできた神龍湖は、全長18kmに及ぶ渓谷「帝釈峡」の中心として、年間およそ16万人が訪れる一大景勝地となっている。</p> <p>平成30年及び令和2年の7月豪雨により漂着していた流木や廃棄物等については、県の調整及び支援を受け、中国電力(株)・庄原市・神石高原町が役割分担をして撤去・処分を行っている。</p> <p>広島県において、令和3年度も予算措置をいただいているが、多発するゲリラ豪雨等により、流木や廃棄物等が漂着する状況が頻繁に生じており、景観及び観光業への影響が懸念されることから、定例的な撤去・処分の取り組みをお願いする。</p> <p>また、近年、夏場に大発生するアオコが、帝釈峡の景観に大きな影響を与えていることから、平成28年4月、学識経験者・広島県・中国電力(株)で構成する「帝釈川貯水池水質改善対策検討会」が設置され、これまでアオコ流出防止フェンスの設置、ダムのフラッシュ放流といった水質改善対策及び効果の検証が行われてきたところである。</p> <p>この取り組みにより効果があると判断されたフラッシュ放流について、引き続き実施していただけるよう、中国電力(株)への働き掛けをお願いする。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
16	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(2) 国定公園帝釈 峡内のトイレの整備	<p>■国定公園帝釈峡内のトイレの整備</p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、延長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び天然橋「雄橋」に代表される全国有数の名勝地である。</p> <p>しかしながら、国定公園帝釈峡の遊歩道等に設置されているトイレは老朽化が著しく、神龍湖駐車場の多目的トイレについては、使用できない状況が続いている。</p> <p>また、平成31年4月に1箇所(紅葉ヶ瀬)を整備いただいたところであるが、断魚溪からマス池間の2箇所については撤去後、未整備である。</p> <p>トイレ施設は選ばれる観光地の必須条件であることから、老朽化が顕著な全てのトイレを、新しい生活様式に対応した快適で清潔な洋式トイレに整備していただくよう要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
17	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(3) 国定公園帝釈 峡遊歩道の復旧及び 整備	<p>■国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備</p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、遊歩道への落石や倒木により平成8年から一部通行止め状態が続き、来訪者数減少の一因となっている。</p> <p>現在、迂回ルートを利用いただく対策を行っているが、帝釈峡固有の自然美豊かな渓谷を満喫できるコースとはいえず、このまま通行止め状態が続けば、地域振興に影響を及ぼすことも懸念される。</p> <p>本市町が誇る地域資源である帝釈峡一帯の地域振興を図るためにも、早期解決に向けて、上帝釈～下帝釈ルートと休暇村～三坂駐車場ルートでの遊歩道落石防止措置を講じ、通行止め区間の解除を要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
18	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(4) 国定公園「比婆山連峰」の環境整備	<p>■国定公園「比婆山連峰」の環境整備</p> <p>国定公園比婆山・吾妻山は、神話と自然の宝庫であり、初夏から紅葉時期にかけて多くの登山客に親しまれている。</p> <p>一方で、国定公園内には、危険な登山道や老朽化したトイレ等があり、利用者が安全で安心して利用できる施設整備が求められている。</p> <p>吾妻山の登山道は、近年の豪雨等の自然現象により著しく浸食を受け、登山者にとって歩行困難な状況である。県においては、令和元年度より予算化し整備を進めていただいているが、整備の必要な箇所が多いため、引き続き取り組みを進めていただくようお願いする。</p> <p>立烏帽子駐車場のトイレは、令和3年度の完成に向け整備をいただいているところであるが、出雲峠のトイレについても来訪者が安心して使用できるよう、より衛生的な整備をお願いする。</p> <p>県民の森は、キャンプ場をはじめとする施設の老朽化により、利用者のニーズに十分対応できていない状況となっているため、利用者ニーズに沿ったキャンプ場施設等の整備をお願いする。</p> <p>吾妻山集団施設地区については、現在、旧休暇村吾妻山ロッジ及びキャンプ場が利用休止となっており、多くの登山客から早期再開を待ち望む声が上がっていることから、同施設の一日も早い再開と、公園の活性化に向けた取り組みを進めていただくよう要望する。</p>	03 庄原市
19	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(5) 西中国山地国定公園内の観光案内看板等の整備	<p>■西中国山地国定公園内の観光案内看板等の整備</p> <p>安芸太田町の西北の一部地域は、西中国山地国定公園に指定されており、その中核に、全長16kmに及ぶ大渓谷「三段峡」を擁している。三段峡は、奥入瀬溪流や上高地、黒部峡谷等とともに国の特別名勝(渓谷の部では全国で6箇所)に指定されている。</p> <p>三段峡は、植生態の下降現象が国内で唯一見られるほど、生態学的に貴重なエリアであり、また地学的な面からも貴重な渓谷であると言われている。</p> <p>県有施設である三段峡内の公衆トイレや遊歩道については、県事業として整備を適宜行っているところである。</p> <p>一方、県内最高峰の恐羅漢山、草原の山として登山者に人気の高い深入山などの看板や登山道については、破損や腐食等が進んでいるが、整備が手つかずの状況となっている。</p> <p>このことから、西中国山地国定公園内の案内板等については、多言語化を含めた整備を進めていくとともに、利用者の多い登山道についても、修繕等を行うよう要望する。</p>	05 安芸太田町
20	03 環境県民局 【新規】	2 その他の要望	(1) ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施 【新規】	<p>■ツキノワグマによる農業被害及び生活環境被害を防止するための効果的な対策の実施</p> <p>ツキノワグマについては現在、第一種特定鳥獣(ツキノワグマ)保護計画により管理されているが、広島県内においては、令和2年度にツキノワグマの目撃情報が急激に増加し、農作物被害のみならず、人家や納屋等への侵入など、人身被害につながる深刻な状況となっていることから、住民の安全対策が喫緊の課題となっている。</p> <p>生息数が減少する動物保護の重要性は認識しているが、市民の安全・安心の確保と被害の未然防止の観点から、保護規制の見直しが必要とされている。</p> <p>県においては、「第一種特定鳥獣(ツキノワグマ)保護計画」によるツキノワグマの適切な管理を定めているところだが、一方でクマの個体数がさらに増加し安定化し、主要生息地域が東中国地域個体群と繋がり連続性が保たれる場合は、次期計画以降で狩猟解禁や、第二種管理計画への移行を検討するとされていることから、本計画に基づく「クマの頭数や生息分布」についての確に把握し、適切な対応策が講じられるよう要望する。</p> <p>また、生活環境被害に対応するための集落全体を対象とした電気柵設置に対する支援をお願いする。</p>	02 三次市 05 安芸太田町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
21	03 環境県民局 【新規】	2 その他の要望	(2) 地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に関する法律に基づく地域計画の策定推進 【新規】	<p>■地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の促進に関する法律に基づく地域計画の策定推進</p> <p>西中国山地国定公園、特別名勝三段峡は観光地として多くの県民や県外からの観光客を受け入れている。地域の自然環境を保全し、及び持続可能な利用を推進するためには、公的資金を用いた取り組みに加えて利用者による負担、民間団体等が寄付金を募って行う管理等も視野に入れた取り組みが必要である。西中国山地国定公園の維持管理、保全に関しては、県の負担により安全対策や、衛生施設等の整備を実施していただいているが、自然環境の保全及び持続可能な利用の推進に向けてソフト面、ハード面のさらなる取組みが必要であり、利用者の負担(入域料の收受)の検討を行う必要がある。</p> <p>については、三段峡の自然環境の保全及び持続可能な利用を推進するために、広島県を中心に協議会を設置し、入域料を收受し、安全対策や衛生施設整備等の経費として充てることの検討をお願いしたい。</p>	05 安芸太田町
22	03 環境県民局 【新規】	2 その他の要望	(3) 伝統と文化が薫る広島県の推進 【新規】	<p>■伝統と文化が薫る広島県の推進</p> <p>第Ⅱ期広島県中山間地域振興計画の多様な力でつながる人づくりで掲げる「文化遺産や伝統文化等に触れる機会の充実」は、地域のアイデンティティを高める有効な事業と考える。しかし、いわゆるソフト事業の推進は、効果測定が難しく予算化しにくいいため、思い切った事業が立てにくい状況がある。そこで、広島県が旗振り役となり「伝統と文化が香る広島県」を推進していただきたい。</p>	08 神石高原町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
23	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-1 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■地域医療提供体制の維持・確保に向けた医師の配置</p> <p>一昨年に厚生労働省が各医療機関の診療実績データを分析した結果として再検証を要請する医療機関名を公表したところであるが、中山間地域の医療機関においては、偏在などにより医師が不足しているために診療実績が上がらないといった面もあり、まずは地域の医療ニーズに見合った医師の配置が行われるべきで、県が策定された『広島県医師確保計画』における『医師少数スポット』への早急で着実な医師配置を要望するものである。</p> <p>また、上下町にある府中北市民病院は、広島大学病院から多くの医師派遣を受けていることもあり、県北部地域の医療機関との関連も強いことから、二次保健医療圏域を越えた県北部地域における医療機関との連携・支援に関する県からの支援も併せて要望するものである。</p> <p>加えて、市立湯が丘病院(措置入院指定病院)は、病院開設以来、県東北部の精神科医療を担っているが、立地条件等から医療スタッフの確保が進んでおらず、特に医師の確保には大変苦慮している。将来に向けて安定した病院運営を行うため、必要な医師確保に向けた取り組みに特段のご配慮をいただきたい。</p>	01 府中市
24	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-2 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>看護師が不足している中、看護師養成施設は県内にも多数あるが、南部に集中している。</p> <p>県北地域唯一の看護師養成施設である県立三次看護専門学校の入学定員及び入学時の県北推薦枠を維持し、県北地域の医療機関の看護師不足に対応するよう要望する。</p>	02 三次市
25	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-3 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師及び看護師等医療従事者の確保</p> <p>安芸太田町を含む中山間地域では少子、高齢化により人口は減少しているが、安芸太田病院は町内唯一の病院である。高度な専門医療の提供は困難であるが救急医療、在宅復帰への取り組みやリハビリ等の医療提供を行っている。</p> <p>広島県保健医療計画における安芸太田病院は、救急医療に関しては広島市立安佐市民病院等の輪番病院の機能を補完する二次救急医療機関としての役割を果たしており、広島県北西部である芸北、吉和、湯来地域からの患者も受け入れている。</p> <p>広島県地域医療推進センターから、自治医大卒医師ふるさと枠等医師の派遣をされることで、救急医療対応や病棟患者へのきめ細やかな対応が可能となっている。町独自の奨学金制度を運用するなど医師確保の努力を行っているが限界があり、中山間地域で医療を提供できるよう、引き続き医師派遣を要望する。</p> <p>また、慢性的に看護師、介護福祉士、療法師、薬剤師など、医師以外の医療従事者も不足しており、これらが中山間地域へ就労できる支援、または広島県北西部地域医療連携センターを通じての人材交流を活発化させる支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
26	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-4 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医療体制の充実に伴う財政支援</p> <p>中山間地域における人口減少は患者数の減に直結しており、医療機関の財政は厳しい状況にある。一方、高齢者の多病に対して地域包括ケアを実践するためには、公立病院として不採算であっても必要な診療科の維持が求められている。令和3年3月に実施した住民アンケートからも、大学病院等から派遣される専門科の維持を財政的に不利であっても望む声大きい。また安芸太田病院は救急医療を担う病院だが、休日・時間外の日当直を数少ない常勤医だけで維持することは困難で、病院外の非常勤医師を雇用している。医師の働き方改革が進む中、所定の時間外労働時間を順守させる点から、今後もこれら、非常勤医師への人件費が必要である。</p> <p>中山間地域において地域住民が生活するために不可欠な医療を継続的に提供するため、不採算医療に対する財政措置を県独自での対応を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
27	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-5 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</p> <p>北広島町の対10万人当たり医療施設従事医師数は、県平均より低いうえ医師の高齢化もあり、地域医療の維持が懸念される。とりわけ、産科医や小児科医及び訪問診療医の確保が困難となっている。また町内の看護師不足の常態化に加え、高齢化も進んでいる現状から、看護師を継続して確保・定着できる仕組みが必要となっている。</p> <p>医療従事者確保のため、町は医師看護師育成奨学金制度を設け取り組んでいるが、中山間地域の1自治体では独自に医師・看護師を確保することが厳しい状況にある。</p> <p>人口減少や医療需要の変化、診療報酬改定等により、中山間地域の医療機関の経営は官民間わず、大変厳しい状況にある。日常生活圏域に少なくとも1医療機関が維持できるよう、ふるさと枠医師等の配置については、中山間地域においては公的医療機関だけでなく、民間医療機関への配置も含めた医師確保が必要である。広島県北西部地域医療連携センターを拠点とした医師・看護師の相互派遣等体制の構築と財源措置を要望する。</p> <p>また、中山間地域の地域医療体制を維持する上には、医師及び看護師の確保・定着が重要である。特に、地域包括ケアシステムを推進していくうえでは、在宅医療に精通した医師及び看護師の確保に向けた支援の強化及び財源措置を講じることを強く要望する。</p>	06 北広島町
28	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-6 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■地域医療確保対策の推進</p> <p>世羅町内の医療機関においては、医師の高齢化などにより、診療所閉院や診療時間の縮小等、現在の診療体制を維持することが難しくなっている。また、将来あるべき医療体制の構築に向け、核となっていたいただいている公立世羅中央病院は、常勤医師が少なく、救急患者、当直など勤務する医師等の負担が大きくなっている。</p> <p>医療スタッフの確保には、中山間地域の医療機関においても高度な研修やスキルアップができる体制の整備、財政支援などが必要である。</p> <p>地域医療体制の維持・充実を図るため、いずれの地域においても必要な人数の医師、看護師等の医療スタッフが確保されるよう、引き続き支援を行うことを要望する。</p>	07 世羅町
29	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(2) 医療・介護サービスの提供体制のための新たな財政支援制度	<p>■医療・介護サービスの提供体制のための新たな財政支援制度</p> <p>医療・介護サービスの提供体制のための新たな財政支援制度(新基金)は各都道府県に消費税増税分を財源活用した基金を設置し、各都道府県が作成した計画に基づき事業を実施している。安芸太田町病院事業は安芸太田町とともに、DtoPwithN方式のオンライン診療やPHRの導入、課題解決型ローカル5G等の実現に向けた開発実証への応募、SWC(スマートウエルネスシティー)首長研究会を通じて”ICTを用いたとび地型自治体連携プロジェクト”へ応募するなど先駆的な取り組みを行っている。これらの事業を今後も運用、継続するにあたり、新基金の活用を要望する。</p>	05 安芸太田町
30	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(3) 小児医療の充実及び発達支援体制の充実	<p>■小児医療の充実及び発達支援体制の充実</p> <p>おたふくかぜは罹患すると重篤化しやすく、入院となることも多いが、本町には子どもが入院できる施設がない。また、予防接種の経済的負担も大きいことから、本町においては、保護者の身体的・心理的・経済的な負担感の解消のため、おたふくかぜワクチンの予防接種費用の助成を行っている。県においては、定期接種化に向け、引き続き国への働きかけをお願いしたい。</p> <p>発達障害のある子どもの診察・助言を受けることができる専門医が不足しており、診察を受けるまでに数か月かかることもある。県においては専門医の養成にご尽力をいただいているところであるが、引き続き格段のご配慮をお願いしたい。</p>	08 神石高原町
31	04 健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(4) HMネットのネットワークを活用した遠隔診療体制の構築 【新規】	<p>■HMネットのネットワークを活用した遠隔診療体制の構築</p> <p>小児科等の専門医が町内になく、住民が安心して子育てできる環境が十分でない。</p> <p>こうした専門医等がない自治体に対し、地域医療支援として、患者とかかりつけ医とHMネットを通じて、基幹病院の専門医をオンラインでつなげる体制づくりを要望する。</p>	08 神石高原町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
32	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1)-1 介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設	<p>■介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設</p> <p>全国的に要介護認定者が増加し、介護従事者が不足することが見込まれる中、圏域人口が少ない中山間地域では、介護従事者の確保が一層困難となっている。また、施設系・通所系サービス事業者では一定程度の採用ができてはいるが、訪問介護等の訪問系サービスでは、介護従事者の高齢化が著しい。</p> <p>中山間地域では、介護事業者が人材募集をしてもなかなか応募がない状況にあり、特に、訪問系サービスでは、新規の就業者がほとんどなく、訪問系サービスの介護従事者の約7割が50歳代以上である。</p> <p>今後、自宅で暮らす一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の増加、要介護度の重度化により、訪問系サービスへのニーズはますます高まっていくが、介護従事者の減少や高齢化により、中期的にはサービス量が確保できなくなることが懸念され、長期的には訪問系サービスの持続が困難になることが考えられる。新規の介護人材の育成・確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>現在、当市では、若い世代が介護について関心を持ち、将来の進路として意識してもらえよう、大学と連携したカードゲームの開発や、外国人介護従事者が必要とする生活必需品に対する補助制度等を実施し、介護人材確保に取り組んでいる。</p> <p>また、市北部地域では、子育て世代から高齢者までが交流できる多世代交流拠点機能や総合相談窓口機能をもつ施設の整備や、地域の医療・介護・福祉事業者が地域内で人材交流などの連携体制を構築し、高校での授業に参加していくことで、介護人材を確保し、地域の訪問系サービスの持続に向けて取り組んでいる。</p> <p>県においても喫緊の課題である人材確保について、財政的支援の充実を国へ働きかけるよう要望するとともに、地域内で事業者間ネットワークを結び、介護サービスの充実に取り組む事業者について、取組へのインセンティブを与えるため、介護報酬で評価する仕組みを構築するよう、国への働きかけを要望する。</p>	01 府中市
33	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1)-2 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化【新規】	<p>■介護現場における人材確保に向けた対策の強化について</p> <p>高齢化・過疎化が進む本市においては、同居家族からの支援が受けられない「高齢者単独世帯」の増加等に伴い、介護サービスの需要が増加する一方で、労働力人口の減少により人材不足は深刻な状況となっており、一部の介護サービス事業所では人材確保ができず、サービスを廃止せざるを得ない事業所もある。</p> <p>介護職員は他産業に比べ、賃金水準が低く、労働の心身面への負担が大きいことなどから離職率が高く、また、訪問介護を中心として60歳以上の職員が3割を超えている。</p> <p>加えて、新型コロナウイルス感染防止対策等への対応により、介護現場における業務負担はさらに増加している。</p> <p>こうしたことから、介護人材の確保は一層厳しくなることが予測され、介護が必要になっても高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために、介護人材の確保・定着が喫緊の課題となっている。</p> <p>これまでも介護報酬の改定による処遇改善等の施策が講じられているが、県においては、将来にわたり安定的・継続的な介護サービスの提供に向け、人材不足の実態を把握するとともに、介護現場に携わる全ての職員を対象とする処遇改善をはじめとした、介護人材の確保対策を強化するよう、国への働きかけを要望する。</p>	03 庄原市

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
34	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1)-3 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化	<p>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保支援・強化</p> <p>地域包括ケアシステムを推進し、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことのできる町づくりを進めていくためには、中山間地にあつて過疎・高齢化が進む本町のような少数散在の地域であっても介護事業所の経営が可能であり、且つ介護人材が確保できる体制にあることが必要である。</p> <p>現状において、介護事業者の新規参入も殆どなく、介護サービスのメニューも固定化しており、介護事業所間の自浄能力が薄いため介護の質の低下も否めない。</p> <p>また、介護人材も不足しており、介護職の処遇改善策も講じられているものの、介護職の過酷な就労実態から、他職種と比較した場合に就業先として選択されにくい状況が続いている。</p> <p>については、持続可能な介護保険制度の運営及び地域包括ケアシステムの体制維持のための財政的支援の拡充を求めるとともに、介護事業を展開する場合の経営支援や介護人材の派遣等など、中山間地でも就労できるような支援・介護職員の確保支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
35	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1)-4 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保	<p>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保</p> <p>北広島町では、少子高齢化及び近隣都市部における介護施設等の新設により、介護職員の慢性的不足が続いており、適切な介護サービスが提供できにくくなっている。特に、訪問介護サービス事業所における介護職員の不足が大きな課題となっている。平成29年度より北広島町介護職員受講費補助事業により、介護人材の確保・スキルアップに取り組んでいるが、受講人数も減ってきており、介護職員の確保・定着には至っていない。また、町内の面積が広いことに加え、冬期は積雪が多いため、サービス提供時間以上に移動時間がかかり、人件費が嵩むことなどで介護事業所の経営が悪化している。</p> <p>そのため、介護事業所におけるサービス提供を維持していくために、中山間地域における独自の加算制度の創設など中山間地域の実情に即した財政支援を要望する。</p> <p>また、中山間地域の居宅サービスが適切に提供できるようサービス提供事業者が推進しやすいような支援策と併せて、外国人材の受入れの環境整備や受入れ体制づくりを広域的に構築することを要望する。</p>	06 北広島町
36	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1)-5 介護従事者の確保に対する制度等の見直し	<p>■介護従事者の確保に対する制度等の見直し</p> <p>中山間地域の介護職員の慢性的不足に併せて、介護支援専門員も同様に人材不足である。介護支援専門員は国家資格ではないが、合格率は介護系の国家資格である介護福祉士に試験と比べても低位となっている。現場の介護職員が介護支援専門員試験を受験する機会が多いが、介護職場では女性労働者が多く、労働と家庭での勉強の両立が困難な状況がある。このことが合格率低迷の要因のひとつであり、現に就労している介護支援専門員の業務量が増え続けていると思われる。</p> <p>また、介護支援専門員の試験に合格後、実務就労のため実務研修87時間、5年更新までに専門研修課程Ⅰ56時間、専門研修課程Ⅱ32時間の研修受講が必要であり、介護支援専門員の業務が増える中、研修時間と仕事との両立が困難となっている。研修費用も個人の負担となっており、現状の仕組みでは後継者が育ちにくい。</p> <p>介護支援専門員の業務は増える一方で、受験者数、合格率の低迷等により、人材の確保が困難となっている。また、人手不足に加えて、業務が多様化し、働きがいなどが感じにくい現状があると思われる。介護支援専門員の受験資格、研修内容・時間数の再検討を強く要望する。</p>	06 北広島町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
37	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(1) 乳幼児医療費助成制度の拡充	<p>■乳幼児医療費助成制度の拡充</p> <p>少子化が進行する中、次世代を生み育てる子育て世代・若者世代の定住促進において、出産、子育てに係る社会環境や経済的負担の軽減が重要である。</p> <p>乳幼児医療費助成は、本来すべての子どもが関わる制度として、全国どの市町村に住んでいても同じ水準で受けられるのが望ましいところであるが、現在は、子育て世代の高い期待に応えるべく各自治体が独自の制度を創設し運営している。</p> <p>全国的に自治体が乳幼児医療費助成を行っており、各自治体が財源の確保に苦慮しつつも、ほとんどの市町村が独自に対象児年齢の引き上げ(拡大)を図っているのが現状である。地域間の格差を是正するために、県の乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げることが要望するとともに、国策として乳幼児医療費助成制度を早急に創設するよう国に対し強く要望することを求める。</p>	05 安芸太田町 07 世羅町 08 神石高原町
38	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(2) ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和	<p>■ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和</p> <p>広島県の補助事業では、ひとり親家庭等医療費助成の受給要件として、対象の世帯が所得税非課税世帯である必要がある。</p> <p>ひとり親家庭等医療費助成は受給する際の所得制限が厳しいことから、対象者が少数に限られている。所得税非課税世帯ではないが所得が低い世帯では、子どもは乳幼児医療費助成の対象になってもその養育者には医療費助成がない。養育者が安心して働く環境を整備するためにも、ひとり親家庭等医療費の所得制限の緩和を行っていただきたい。</p> <p>全てのひとり親家庭等の子どもと養育者が、必要とする医療を安心して受けられるように、所得制限を所得税非課税から児童扶養手当の所得制限まで緩和することを要望する。</p>	07 世羅町
39	04 健康福祉局	4 ウィズコロナ・アフターコロナを踏まえた対策及び支援策の充実強化	(1) 「新しい生活様式」実現のための放課後児童クラブ体制の充実	<p>■「新しい生活様式」実現のための放課後児童クラブ体制の充実</p> <p>当市は、放課後児童クラブの運営において、配慮が必要な児童の増加や、多学年を受け持つ状況、また、クラブへの保護者の要望等に対応するため、現行の状況と比較した結果、民間委託を行い、利用者の利便性、満足度を高めるよう努めている。</p> <p>さらに、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、クラブ内での人と人の距離が取れるよう現行の基準を上回る面積を確保する必要があり、施設改修や増設が必要となっている。</p> <p>また、施設数が増加すれば、新たな支援員の確保が必要となるため、県が実施する認定研修の受講機会の増加による新たな支援員の育成や、より専門性を持った人材の「人材バンク」の設立など、県においても市と連携して人材確保に努めていただきたい。</p> <p>専門人材確保や新型コロナ対策のための施設改修など、新たな課題に対応する財政支出が増える中で、県による新たな財政的支援を行うとともに、国の整備交付金を活用する際の申請要件の緩和や補助率の嵩上げを、国に対して働きかけるよう要望する。</p>	01 府中市

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
40	04 健康福祉局	5 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1) 災害時要援護者対策の避難行動要支援者名簿作成に係るシステム導入経費等への財政支援	<p>■災害時要援護者対策の避難行動要支援者名簿作成に係るシステム導入経費等への財政支援</p> <p>平成25年6月の災害対策基本法の一部改正により、高齢者、障害者、乳幼児等の防災施策において特に配慮を要する方（要配慮者）のうち、災害発生時の避難等に特に支援を要する方の名簿（避難行動要支援者名簿：要介護状態区分、障害支援区分、家族の状況等を考慮し、避難行動要支援者の要件を設定）の作成を義務付けること等が規定されている。</p> <p>当該名簿の作成にあたっては、特に災害発生時等迅速かつ早急な対応（住民への避難指示、関係機関への情報提供など）をすべく、常に個別避難計画の最新状態を保つ（作成）が必要であり、紙ベースの台帳の突合では時間を要し、正確性に欠け、速やかな対応とならない。</p> <p>平成25年にシステム化したのが、OSのサポート終了及び関係各所との連携に際し、地図への反映が機能的に不足し、地図に要配慮者を表示することで避難の際により正確な避難指示が可能となるため、改めて導入を検討している。</p> <p>しかしながら、システム導入への財政支援がなく、紙ベースにより個別避難計画等台帳を作成しているため、突合に時間を要し、緊急的な災害等に対応できない状況にある。</p> <p>避難行動要支援者名簿の更新と情報の共有を図るためには、システム管理が必要不可欠であることから、財政支援をお願いする。</p>	05 安芸太田町
41	04 健康福祉局 【新規】	6 その他の要望	(1) 食品衛生法の改正に伴う漬物製造業営業許可に係る施設基準の緩和について 【新規】	<p>■食品衛生法の改正に伴う漬物製造業営業許可に係る施設基準の緩和について</p> <p>漬物製造業が新たに許可業種となり、既存生産者の営業許可取得の猶予期間が終了する令和6年6月1日に向け準備を進めている。神石高原町では、道の駅をはじめとする産直市場へ漬物を出荷されている生産者が多く、産直市場の広い漬物コーナーには種類も豊富で品数も多数陳列され、ここ数年の「発酵食品」に対する注目度も高く、特に人気商品となっている。また、同じ漬物でも生産者によって作り方やこだわりが異なるため、その家庭の味があり、消費者も好みの商品を購入されている。営業許可を取得するためには、自宅の台所とは別の調理場が必要となるが、現在生産出荷されている生産者の9割以上が、基準に合致する施設の設置が困難であり、生産出荷を諦めざるを得ない状況である。一般的なスーパー等では流通しない商品のため、出荷が無くなれば、道の駅や産直市場としての魅力を失くすとともに生産者の所得の減少、生産意欲の低下、ひいては食文化の継承の衰退等、その影響は非常に大きいものがあります。</p> <p>少しでも出荷者が減ることを防ぐため、許可を受けるための対応が極力少なくなるよう、衛生上支障のない範囲で、施設基準の緩和を設けていただきたい。</p>	08 神石高原町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
42	05 商工労働局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(1) 中山間地域の 観光交流の推進	<p>■<u>中山間地域の観光交流の推進</u></p> <p>「中国やまなみ街道」の全線開通により、平成27年から沿線の観光客数は大幅に増加した。全線開通の効果は今後も発揮するためには、県北地域で連携して魅力の発信をはじめとする様々な事業に取り組む必要がある。</p> <p>その取組の一つとして、三次市と庄原市は、備北観光ネットワーク協議会を組織し、備北地域ならではの体験をベースとした子育てファミリー向けの体験プログラム(びほくコードモトフィールド)の展開やインバウンド誘致など、備北地域としてお互いに連携、補完しあいながら、観光客の誘致を図っている。</p> <p>また、両市とも観光地域づくり法人を設立し、地域の多様な関係者を巻き込みつつ、地域全体でプロモーションとマーケティングを行う中で、観光客誘致に向けた取組を進めているところである。</p> <p>県においては、「ブランド価値の向上につながる魅力づくり」「誰もが快適かつ安心して楽しめる受入環境整備」「広島ファンの増加」の3本柱で、観光に関する様々な取り組みを進められているところであるが、新型コロナウイルス感染症拡大収束後の観光需要の拡大を見据えた新たな観光プロダクト開発等への一層の支援を要望する。</p>	02 三次市 03 庄原市
43	05 商工労働局 【新規】	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(2) 観光施設にお ける反転攻勢の支援 【新規】	<p>■<u>観光施設における反転攻勢の支援</u></p> <p>コロナ禍で特に大きな影響を受けた観光施設等が、安全に事業を継続できる状況の確保、及び反転攻勢に向けた誘客施策、受入環境整備等にかかる財政等への支援を要望する。</p>	08 神石高原町
44	05 商工労働局 【新規】	2 ウィズコロナ・ アフターコロナを踏 まえた対策及び支援 策の充実強化	(1) 頑張る中小事 業者月次支援金制度 の継続実施 【新規】	<p>■<u>頑張る中小事業者月次支援金制度の継続実施</u></p> <p>当該支援金の制度設計にあたり、給付対象業種を全業種とするなど幅広い支援を行っていただくことに対し、まずもってお礼を申し上げます。令和3年6月21日に緊急事態措置が県内全域で解除された現状の中で、引き続きの徹底した感染対策を必要とするが、飲食店等の営業再開により少しずつまちの元気が取り戻されることに期待を寄せている。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症拡大については予断を許さない状況が続き、ワクチン接種が全ての県民にまだ行き渡っていないなどの不安材料がある中、人流や消費意欲が喚起され、事業者の売上が回復するまでにはまだ相当の時間を要することが予想される。</p> <p>このことから、頑張る中小事業者月次支援金の制度について、事業者の売上回復にはタイムラグが発生することが見込まれるため、状況を見ながら令和4年度も継続されるよう要望する。</p>	01 府中市
45	05 商工労働局 【新規】	2 ウィズコロナ・ アフターコロナを踏 まえた対策及び支援 策の充実強化	(2) 新型コロナウ イルスの影響を受け ている中小企業等の 事業継続に向けた財 政支援 【新規】	<p>■<u>新型コロナウイルスの影響を受けている中小企業等の事業継続に向けた財政支援</u></p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大により町内の中小企業等の景気は落ち込み、より深刻な事態となっている。このような状況で令和2年度から各種支援金を交付する等の支援をいただいているが、これらの支援を継続的にお願いする。</p>	05 安芸太田町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
46	06 農林水産局	1 自然災害復旧・復興事業の推進	(1)-1 治山事業等による防災・減災対策の推進	<p>■治山事業等による防災・減災対策の推進</p> <p>近年、集中豪雨の頻発など異常気象の増加による災害の激甚化が懸念されており、府中市でも多くの災害発生箇所、危険箇所について対策要望を行っている。土石流、がけ崩れなどの災害から住民の安全安心を確保するため、早期に計画的な山地災害対策が行われるよう要望する。</p> <p>また、小規模崩壊地復旧事業についても、計画的な工事が行えるよう予算規模の拡充及び継続的な予算確保について要望する。</p>	01 府中市
47	06 農林水産局	1 自然災害復旧・復興事業の推進	(1)-2 治山事業等による防災・減災対策の推進	<p>■治山事業の促進</p> <p>溪流や小水路といった山地からの水が大量に流れ、土砂や岩石、流木が家屋や道路、農地等に数多く流入しており、土地所有者等において、被災規模が甚大なため個人対応により処理できる状況にない。また、今後も豪雨等による被災が懸念される。</p> <p>今後の豪雨災害に備えるためにも、「平成30年7月豪雨災害砂防・治山施設整備計画(緊急事業・激特事業等)」に掲げる事業の進捗だけでなく、その他の要望箇所の事業化について要望する。</p>	07 世羅町
48	06 農林水産局	1 自然災害復旧・復興事業の推進	(2) 小規模崩壊地復旧に係る事業の促進及び予算の確保について	<p>■小規模崩壊地復旧に係る事業の促進及び予算の確保</p> <p>近年の局地的な集中豪雨等により、家の裏山の土砂災害が多数発生しているが、工事実施箇所数が限られてしまい、被災箇所の多くが工事実施できない。</p> <p>小規模崩壊地復旧事業を促進するため、これまで以上の財源措置を求める。</p>	07 世羅町
49	06 農林水産局 【新規】	2 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1) 農業用ため池廃止に伴う下流水路等整備の財政措置【新規】	<p>■農業用ため池廃止に伴う下流水路等整備の財政措置</p> <p>特定農業用ため池に指定されたもののうち、ため池利用者の高齢化と減少により、管理が十分でない箇所や受益地もなく管理者不明の箇所が存在しており、管理体制を確保することが困難な池について、廃止を検討しております。</p> <p>原則、廃止は堤体の掘り割りを考えているが、ため池の下流の水路等の流下能力不足などによる水路整備を必要とする箇所が多く存在しています。</p> <p>しかし、下流水路等の整備については、現在、県営事業で実施していただいている廃止事業の対象外となり、水路整備等は、市町で対応するしかない状況である。ため池廃止事業に先行して下流水路等の整備を実施していくには、地方自治体のマンパワー不足と費用の負担が大きいため、ため池の廃止対策が計画的に進まない要因の一つになっています。</p> <p>利用しなくなった特定農業用ため池の統合や廃止を計画的に進めていくために、下流水路等の整備にかかる費用について、現行制度の拡充や新たな補助制度などの財政措置を要望する。</p>	01 府中市
50	06 農林水産局 【新規】	2 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2) 浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進【新規】	<p>■浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進</p> <p>平成30年7月西日本豪雨や近年頻発する局地的な豪雨及び台風等に伴い、芦田川の水位上昇や排水路が脆弱により市内各地で民家の浸水被害が多発しており、住民からも改善要望があり、住民とともに早期に改良計画を検討し改善を図る必要がある。</p> <p>現在、本市では、浸水対策を進めるにあたり、市街地区域における排水対策について調査していくよう準備しており、改良するにあたっては、長期的な視点も必要と考えている。さらに、人口減少や農業従事者の減少・高齢化による樋門の管理等の課題も県内全域のものとする。</p> <p>排水路等の改良や樋門操作の自動化・遠隔化による管理の省力化等の整備にあたり、自治体の負担を軽減するよう財政的支援について、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
51	06 農林水産局 【新規】	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-1 新規就農者支援の拡充 【新規】	<p>■新規就農者支援の拡充</p> <p>当市においては、全農チャレンジファーム広島上下農場において、アスパラガスの新規就農者を育成・支援しているところであり、新規就農に向けて農地の確保・簡易的な整備、園芸用ハウス(ビニールハウス)の施設整備等就農準備を行っているところであるが、昨今の農業資材の高騰により初期投資額が高額となり、新規就農者の経済的負担が大きくなっている。</p> <p>国費事業の活用等を検討しながら就農支援を行っているが、国費事業においては、個別経営になじむ規模の施設整備が補助対象とならず(具体的には、骨格がしっかりした温室ハウス、低コスト耐候性ハウスなどは国費対象)、受益者が複数戸求められるなど採択規模や要件が厳しく活用が困難な場合がある。</p> <p>広島県の単独事業として、上述要件を緩和した、園芸用ハウス建設にかかる新たな新規就農支援制度の創設を要望する。</p>	01 府中市
52	06 農林水産局	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-2 新規就農支援の拡充	<p>■新規就農支援の拡充</p> <p>当町においては、「赤と黒」の施策として赤はトマト、黒はぶどう及び和牛を振興している。とりわけトマトにおいては平成28年度から神石高原町〇豊とまと新規就農者研修事業を開始し、毎年2名の研修生を育成してきた。しかし、昨今の資材の高騰により初期投資が莫大な金額となり、研修を終え施設整備が非常に困難なため、令和3年度は募集を一旦中止した。引き続き施設整備の拡充と要件の大幅な緩和を要望する。</p>	08 神石高原町
53	06 農林水産局 【新規】	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(2) 園芸作物条件整備事業の事業活用対象者の拡充 【新規】	<p>■園芸作物条件整備事業の事業活用対象者の拡充</p> <p>当市では農業者は零細な小規模農家が多く、各農家単位では認定農業者となるのが困難な農家が多い。そういった現状の中で、地域農業の担い手として、また小規模農家の農業経営の安定化を図るため園芸作物の生産部会(生産組織)を立ち上げ、機械を共同購入するなど、白菜やキャベツを生産、市内・県内・県外の加工業者へ契約出荷を行っている。</p> <p>近年、根こぶ病の被害が広がり生産に多大な被害を及ぼしており、その対策として有効な土層改良によるpH調整を行うため、2025広島県農林水産業アクションプログラムにおいて継続となった園芸作物条件整備事業を活用することを検討している。</p> <p>しかし、その事業の対象者が認定農業者又は認定新規就農者と限定されており、上述のような生産部会(生産組織)では事業の活用が困難である。</p> <p>当市では、生産部会(生産組織)も園芸作物条件整備事業の趣旨、効果に資すると考えられるため、事業対象者に加えるよう拡充を要望する。</p>	01 府中市
54	06 農林水産局 【新規】	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(3) ひろしまの森づくり事業の継続 【新規】	<p>■ひろしまの森づくり事業の継続</p> <p>広島県では、県土の保全や水源かん養の公益的機能を有する森林から県民が恩恵を受けているとの認識のもと、森林を県民の財産として守り育て次世代に引き継いでいくため、平成19年度より「ひろしまの森づくり事業」(以下「本事業」という。)を実施し、森林の公益的機能の維持増進等を図ってきた。</p> <p>当初より本事業に取り組み、手入れが不十分な人工林や里山林の保全、森林資源を活用する地域住民活動等の事業を行ってきたところであるが、人工林対策・里山林対策ともに、まだまだ手入れが不十分な山林が多く残っている。</p> <p>加えて、森林整備に必要な作業路の開設や有害鳥獣被害防止を目的としたバッファゾーンの整備、森林の正常な生育を妨げる竹林の繁茂防止や森林病虫害の防除等、課題への対応も求められている。</p> <p>これらの課題解決を図るため、今後も本事業に取り組んでいく必要があるが、財源となる「ひろしまの森づくり県民税」の課税期間が令和3年度までであり、これに連動して事業が終了することから、令和4年度以降も継続していただきたい。</p>	03 庄原市 06 北広島町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
55	06 農林水産局	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(4) 多面的機能支払交付金に対する支援等	<p>■多面的機能支払交付金に対する支援等</p> <p>本年度より県の取組方針の変更により、長寿命化対策においては暗渠排水の設置及び改修等は可能となった。しかしながら、圃場整備後30～40年経過及び機械の大型化による作業等により、基盤土としての役割が発揮できない軟弱圃場が多くなってきている状況である。このような圃場においては、暗渠排水の設置等だけでは対応不可である。このため、大型機械作業が可能となるように基盤土の再整備等の農地改良についても取り組めるよう要望する。</p> <p>また、圃場整備から30～40年が経過し、水路・農道の経年劣化による作業効率の低下が生じている。これらの維持・修繕について多面的機能支払交付金(長寿命化)は重要な役割を担っている状況である。</p> <p>しかしながら、県への十分な予算配分がされていないため、5年経過後の再採択地区においては、事業採択されない状況が継続しており(R3年度17組織不採択見込み)、地域保全及び農業意欲の低下につながる恐れがある。県の方針である広域化の協議は進めていく必要はあると考えるが、コロナ禍及び地域事業の関係で困難な状況である。</p> <p>このため多面的機能支払交付金(長寿命化)組織の再認定組織へも予算配分されるように、多面的機能支払制度の予算を安定的に確保していただくことを要望する。</p>	06 北広島町
56	06 農林水産局 【新規】	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(5) スマート農業の推進 【新規】	<p>■スマート農業の推進</p> <p>中山間地域における農業従事者の高齢化に伴う、優良農地の耕作放棄地発生防止及び施設園芸等を中心とした園芸産地の弱体化を防ぐことが大きな課題である。この課題解決の一つとして、スマート農業による労力の省力化・適性管理による品質向上等の取り組みをいかに進めていくかが重要である。また中山間地域の圃場等に対する導入効果等の検証が必要である。上記課題等の対応のため、広島県に適応したスマート農業技術の確立に向けて令和3年度より事業開始されたひろしま型スマート農業推進事業について、次年度においても充実・継続していただきたい。</p> <p>また、プロジェクトテーマの実証フィールド圃場については、各自治体の要望等の連携を十分に図って実施していただきたい。</p> <p>今後、スマート農業の普及・推進にあたっては、専門的な知識・指導等も必要となってくると思われる。このためアドバイザー・技術の普及に向けたバックアップ体制の充実も図っていただきたい。</p>	06 北広島町
57	06 農林水産局 【新規】	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(6) 鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等) 【新規】	<p>■鳥獣対策の充実(鳥獣専門員の配置等)</p> <p>鹿・イノシシを始めとする有害鳥獣の被害が毎年多く発生し、畦畔・水路等の被害による農家の生産意欲の減退等により、耕作放棄地の発生にもつながっている状況である。特に近年は個々の被害防止の取り組みでは対応できず、地域ぐるみでの取り組みが重要となってきているが、町職員だけでは対応が困難な状況である。</p> <p>県においても毎年研修会の開催・鳥獣被害対策プログラムの支援を行なっているが、今後においては市町と連携を行い、専門知識をもった人材による集落捕獲の推進・追い払い活動・地域ぐるみでの被害対策の取り組みが重要と考える。</p> <p>このため県として、市町との連携した地域ぐるみでの有害鳥獣対策実施に向けて、鳥根県等で取り組みが行われている「鳥獣対策専門員・指導員」の採用・配置による取り組み及び人材育成を、各地方機関単位での実施を要望する。</p>	06 北広島町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
58	06 農林水産局 【新規】	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(7) 担い手ニーズに対応した農地確保とマッチングの促進について 【新規】	<p>■担い手ニーズに対応した農地確保とマッチングの促進</p> <p>農業従事者の高齢化に伴い、優良農地の耕作放棄地発生防止をいかに防ぐかが大きな課題であり、その対策として担い手の育成とともに、農地のマッチングをいかにしていくかが課題となっている。</p> <p>農地中間管理機構がその役割を担うとされているが、実際には受け手と出し手を市町が調整したものを対応している状況で、担い手への農地集積が進んでいない状況である。</p> <p>この対策として、令和3年度より農地中間管理機構に県駐在を配置して、担い手情報の収集及び整理・担い手ニーズに対応したマッチング・担い手農地及び農地情報の管理等を行ない、担い手のニーズに対応した農地の確保とマッチングの促進を図るとなっているが、わずか2名程度の配置では取り組みが難しいと思われる。</p> <p>耕作放棄地発生防止対策に向けては、広島県・農地中間管理機構・各市町(農業委員会・農業振興部局)との連携が重要となってくるため、各農林水産事務所単位での配置等を行なうことを要望する。</p>	06 北広島町
59	06 農林水産局	3 2025広島県農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(8) 県営広域営農団地農道整備事業の推進	<p>■県営広域営農団地農道整備事業の推進</p> <p>本市東酒屋地区及び三和地区において進めている、農業生産から加工・流通までを一体的に行う広域営農団地の整備及び営農促進の基幹農道整備事業の推進を要望する。</p>	02 三次市
60	06 農林水産局 【新規】	4 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(1) 主伐による木材生産を推進するための再造林に対する助成金の創設 【新規】	<p>■主伐による木材生産を推進するための再造林に対する助成金の創設</p> <p>「2025広島県農林水産業アクションプログラム」では、県産スギ・ヒノキの素材生産量40万/m³を維持していくと定められている。この目標を達成するためには民間事業者との連携強化により施業地の掘り起こしを積極的に行う必要があるが、安芸太田町の森林はこれまで間伐を推進してきており、多くの森林が伐期齢を迎えてきたことから主伐へシフトする必要がある。</p> <p>しかしながら、「主伐」は間伐と違い補助金がないため、木材価格が低迷する中、森林所有者が再造林し、下刈り等の保育経費を、賄う収入が確保できず、伐採が進んでいない。</p> <p>主伐のメリットとして、主伐後に再造林を行うことにより将来の森林資源を造成し、また、森林の新陳代謝が進むことで森林の二酸化炭素吸収量が大幅に増え、地球温暖化などの環境問題や災害防止につながる事が挙げられる。</p> <p>については、主伐による木材生産を進めるため、助成金制度の創設を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
61	06 農林水産局 【新規】	4 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(2) ひろしまの森づくり事業（環境貢献林整備事業）における人工林健全化（間伐）の実施要件の見直し 【新規】	■ひろしまの森づくり事業（環境貢献林整備事業）における人工林健全化（間伐）の実施要件の見直し 安芸太田町は全体面積の約9割を森林が占めており、その内、スギ・ヒノキの人工林は50%で、その大半は集落から離れた奥山に形成している。ひろしま森づくり事業の第2期対策（H24～H28）までは、景観改善及び水源涵養や治山機能の維持のために実施してきたが、第3期から集落から離れた森林の整備が対象外となり、人工林健全化（間伐）が停滞している状況である。 については、本町のような広い森林を有する市町では保全対象から尾根までの距離が遠く、山塊も大きいため奥山についても、保全・整備すべき森林として整備ができるよう実施要件の見直しを要望する。	05 安芸太田町
62	06 農林水産局 【新規】	4 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	(3) 森林病害虫被害の拡散・増加を防ぐための新たな防除方法の確立のための調査研究 【新規】	■森林病害虫被害の拡散・増加を防ぐための新たな防除方法の確立のための調査研究 松くい虫及びナラ枯れ被害については、これまで被害木に薬剤を散布し駆除を行っているが、被害地周辺は数年で沈静化するものの、地域を移動しながら拡散していく傾向にある。従来の薬剤による駆除に加えて、複数の対策を組み合わせた効果的な駆除技術の開発・研究を促進をお願いする。 被害木は数年で朽ち、林内巡回や登山道周辺などでは危険木化するため、森林景観の維持や土砂流出防備などの公益的機能の維持発揮のためにも防除対策の確立をお願いする。	05 安芸太田町
63	06 農林水産局 【新規】	5 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	(1) 小規模農業基盤整備事業等の要件緩和や補助制度の拡充 【新規】	■小規模農業基盤整備事業等の要件緩和や補助制度の拡充 農道、農業用排水路等の小規模な維持修繕や改修について、中山間地域については、多面的機能支払交付金の活用や市町の維持修繕工事、独自の支援制度を創設し対応している。 しかし、農業用施設の小規模な維持修繕や改修については、事業メニューによっては、採択要件に法人であることなどの条件があり、中山間地域を除くエリアについて、市町単独事業で対応せざるを得ない。 また、地域によっては農業者の減少により、受益者による維持管理や費用負担も大きく、市町の財政状況も厳しさを増す中、採択要件の緩和や新たな補助制度の創設を要望する。	01 府中市
64	06 農林水産局	6 その他の要望	(1) 基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続	■基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続 農業を担う若者が減少し、農業者の高齢化が急速に進んでいる。また、生産資材の価格高騰や農産物価格の低迷により、生産者は厳しい環境の中で農業経営を余儀なくされている。このような現状の中、担い手を中心とする効率的な農業の実現と地域農業を支える次世代の担い手育成が重要な課題である。西大田地区においては、令和2年度に実施設計書や換地計画原案等を作成。令和3年度より区画整理工事に着手し事業が本格化する。今後は園芸作物生産による収益拡大と資材の共同購入や機械の共同利用による生産コストの低減や雇用創出を図り、効率的・安定的な経営体を目指す。 こうした担い手の経営安定を図るためには、収益性の高い園芸作物の導入が必要であり、そのためには基盤整備を早期に整備完了する必要がある。 このため、基盤整備事業（農地耕作条件改善事業及び農業競争力強化農地整備事業）の早期完了を図るため、予算確保及び中心経営体農地集積促進事業を継続することを要望する。	07 世羅町
65	06 農林水産局	6 その他の要望	(2) 県営広域営農団地農道整備事業の推進	■県営広域営農団地農道整備事業の推進 芸北3期地区路線は、地形上分散している北広島町西部と東部を結ぶ広域農道であり、本路線の整備は、農産物の集出荷の効率を進め、産地形成を推進し、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与するため、事業の早期整備を要望する。	06 北広島町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
66	07 土木建築局	1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1)-1 砂防事業の促進	<p>■砂防事業の促進</p> <p>平成30年7月豪雨により、溪流からの土砂流出や急傾斜地崩壊などの土砂災害が多数発生し、近隣に居住する住民の不安は深刻なものになっている。</p> <p>現在、府中市では、5箇所(5箇所の砂防事業及び1箇所の急傾斜事業(広谷地区))に取り組んで頂いているが、今後の梅雨や台風による集中豪雨も想定される中、これらの地区は土砂災害の危険性が非常に高い状況であり、住民が安全安心して生活できるよう、早期の安全対策を要望する。については、「ひろしま砂防アクションプラン2021」の新規箇所についても早期着手を要望する。</p>	01 府中市
67	07 土木建築局	1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1)-2 砂防事業の促進	<p>■砂防事業の促進</p> <p>国土保全をはじめ、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、砂防の早期整備を要望する。</p>	別表のとおり
68	07 土木建築局	1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2) 河川改修の促進	<p>■河川改修の促進</p> <p>国土保全をはじめ、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、河川の整備の推進及び河川改修の促進を要望する。</p>	別表のとおり
69	07 土木建築局	1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(3) 河川堆積土及び立木等の流路支障物を定期的な撤去等	<p>■河川堆積土及び立木等の流路支障物を定期的な撤去等</p> <p>河川への堆積土や流木等の流路支障物により流下能力を阻害している箇所が見られる。接続流入する町管理河川の水位上昇の一因ともなることから、定期的な対応を求める。</p>	協議会提案
70	07 土木建築局 【新規】	1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(4) 二次被害防止に向けた総合的な治水・土砂災害対策の推進 【新規】	<p>■二次被害防止に向けた総合的な治水・土砂災害対策の推進</p> <p>令和3年7月及び8月の大雨により、河川の氾濫、堤防の損壊や内水による浸水、土砂・流木等の流入が起り、住家・農地・農業用施設が被災するなど、県民の財産を脅かす甚大な被害が発生している。</p> <p>頻発する集中豪雨や台風等の自然災害による浸水や土砂流出等に怯えながら生活する状況であり、被災箇所の早期復旧・改修による二次災害を防ぐための対策が強く求められている。</p> <p>県におかれては、県民が安全・安心して生活できるよう、河川改修等総合的な治水対策、土砂災害対策の推進に向けた予算確保をお願いするとともに、財政措置等の支援について国との調整・要望をお願いする。</p>	協議会提案
71	07 土木建築局 【新規】	1 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(5) 浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進 【新規】	<p>■浸水(排水路)対策事業実施の確実な推進</p> <p>平成30年7月西日本豪雨や近年頻発する局地的な豪雨及び台風等に伴い、芦田川の水位上昇や排水路が脆弱により市内各地で民家の浸水被害が多発しており、住民からも改善要望があり、住民とともに早期に改良計画を検討し改善を図る必要がある。</p> <p>現在、当市では、浸水対策を進めるにあたり、市街地区域における排水対策について調査していくよう準備しており、改良するにあたっては、長期的な視点も必要と考えている。さらに、人口減少や農業従事者の減少・高齢化による樋門の管理等の課題も県内全域のものとする。</p> <p>排水路等の改良や樋門操作の自動化・遠隔化による管理の省力化等の整備にあたり、自治体の負担を軽減するよう財政的支援について、更なる交付金の拡充や起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市
72	07 土木建築局	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現	<p>■JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現</p> <p>三江線代替交通として路線バスの運行を開始しているが、安定した運行のために道路環境の整備が喫緊の課題となっている。</p> <p>安芸高田市と三次市を結ぶ運行ルートは県道三次江津線を利用しているが、当該道路は急峻な山と河川に挟まれており、狭隘な区間が多く、走行性、安全性及び定時性の確保に課題がある。</p> <p>特に大雨時には道路崩落等により大事故に至る危険性が高い。</p> <p>このことから、利用者にとって安心・安全な移動手段を確保するため、速やかな対策及び予算措置を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
73	07 土木建築局	2 旧JR三三線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) JR芸備線の安定運行の実現	■JR芸備線の安定運行の実現 JR芸備線は、荒天時に遅延や運休が頻繁に発生する。このため、通学や通勤の利用に支障をきたしている。 JR芸備線が災害に強く、安定的に運行できるように、駅及び線路周辺の環境整備を要望する。	04 安芸高田市
74	07 土木建築局	3 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併支援道路網等の整備促進	■合併支援道路網等の整備促進 地域の自立・連携、地域の魅力づくりを進めるため、旧町村を連絡する道路(循環型道路)や、公共施設等の共同利用に資する道路等を整備しているが、これらについて国・県の財政的支援を引き続きお願いしたい。	協議会提案
75	07 土木建築局	4 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-1 高規格道路江府三次道路の整備促進	■高規格道路江府三次道路の整備促進 江府三次道路は、鳥取県日野郡江府町から広島県三次市に至る延長約86kmの高規格道路で、国道183号のバイパスとしても機能している。現在、広島県内では高道路約3kmが平成20年3月に供用開始されており、引き続き、全区間の早期完成に向け、着実な整備促進を要望する。 また、直轄権限代行区間として整備を推進されている「鍵掛峠道路12km」については、令和7年度の開通見通しが示されたところであり、引き続き着実な取り組みを要望する。	03 庄原市
76	07 土木建築局	4 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-2 高規格道路東広島高田道路への早期指定	■高規格道路東広島高田道路への早期指定 安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道の高田ICと、東広島市の山陽自動車道の高屋ICを連絡することにより、広島県西北地区と東広島圏域との広域交流の推進、及び県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化が図られるため、向原～吉田間の早期完成並びに吉田～美土里間及び東広島～向原間の「調査区間」への早期指定を要望する。	04 安芸高田市
77	07 土木建築局	4 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-3 国道・県道の整備促進	■国道・県道の整備促進 広島県内陸部地域の安全かつ快適な道路空間の整備、社会経済活動、地域振興の発展を図るため、地域高規格道路、国道・主要地方道・一般県道及び交通安全施設の早期整備を要望する。	別表のとおり
78	07 土木建築局	4 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(2) 広島中央フライトロードの早期整備	■広島中央フライトロードの早期整備 広島中央フライトロードは、平成23年に広島空港ICから大和南ICまでの約10kmが供用開始されている。三原市大和町から世羅郡世羅町までの約14kmの調査区間について、着実な整備促進を要望する。	07 世羅町
79	07 土木建築局	4 高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(3) 広島～江津間道路の整備促進	■広島～江津間道路の整備促進 当該道路は、中国山地に隔てられた広島・島根を貫く基幹道路として、両県の人的・物的な交流促進と地域の一体的発展に寄与するものである。本道路を構成する道路のうち広島県管理のものは、主要地方道安佐豊平芸北線、国道433号、国道186号、一般県道都川中野線、主要地方道旭戸河内線及び一般県道今福芸北線であり、総延長45kmのうち約40kmは改良済みである。 ついで、残る未改良区間についても、早期に整備をお願いしたい。	協議会提案

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
80	07 土木建築局	5 その他の要望	(1) 橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進	<p>■橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進</p> <p>市が管理する高齢化橋梁の急速な増大に対応するため、今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架け替えが必要となり、今後大きな財政負担が必要となる。</p> <p>アセットマネジメントを導入して、費用の平準化及び橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性並びに信頼性を確保するものであり、確実にこの橋梁長寿命化修繕計画を実施していくための財源確保及び技術的支援を要望する。</p> <p>橋梁点検については、5年に一度の点検が義務付けられており、毎年度多額の費用が必要となっている。自治体の負担を軽減するよう、補修工事済や損傷度Ⅰの橋梁については、点検頻度や方法の見直しを行い、財政的支援についても、更なる補助事業の国費率の嵩上げや起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市
81	07 土木建築局	5 その他の要望	(2) 空き家の適正管理及び利活用の推進	<p>■空き家の適正管理及び利活用の推進</p> <p>町内には、空き家が930軒以上あり、年々増加傾向にある。さらに、管理者が不在で、老朽化が進み隣接住宅や道路等に影響がある住宅も相当数存在している。町は、空き家等対策計画を策定し、計画的に空き家対策を行うため、国の「空き家再生等推進事業」(補助率1/2)を活用し、空き家解体補助事業(解体費の1/3の額または上限30万円)を実施し、空き家の適正な管理を推進している。</p> <p>高齢化が進むにつれ、本来の所有者と管理者が疎遠なケースが多くなっており、管理が適正に行われず安全確保の観点から解体せざるを得ない空き家も増加傾向にあり、解体費補助に関して町の負担も増大しており、町負担分の一部について県費の支援を要望するものである。</p> <p>あわせて、移住希望者等に対し、空き家バンク等の利活用促進PRを県内自治体が連携して情報発信が図られるよう引き続き県の支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
82	07 土木建築局	5 その他の要望	(3) 国及び県管理河川的环境改善の推進	<p>■国及び県管理河川的环境改善の推進</p> <p>町内の河川は、かつては、清流が流れ鮎等の魚類が豊富に生息するとともに、町内や都市住民の憩いの場として活用されていたが、近年は水量の減少等により樹木やアシ等の草が河川を覆い、また、有害鳥獣の生息地となるなど、環境が悪化している。</p> <p>現状のまま放置していると、生態系の維持、飲料水等各種用水の確保、防災など河川の多面的機能が失われるおそれがある。</p> <p>太田川的环境改善を図るため、国、県、市町等関係団体で協議会を設立し、危機感を共有しながら、河川環境の検討や今後の取組み等の対策を行う必要がある。</p>	05 安芸太田町
83	07 土木建築局	5 その他の要望	(4) せら県民公園の全体事業計画を段階的な整備	<p>■せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備</p> <p>せら県民公園(ふれあいの広場、自然生態の里の一部)開園により、県民のやすらぎ拠点施設として利用いただいているが、全体計画面積63haのうち整備されているのは27.2haであり、多くが山林のままである。</p> <p>せら県民公園としての機能を発揮するためには、整備されていない山林が有効活用されるとともに、より一層の安全管理が図られることが課題である。</p> <p>中国横断自動車道尾道松江線が全線開通したことにより、新たな人の流れが生まれており、この流れに対応するためにも、未供用部分の整備を含め、せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備を要望する。</p>	07 世羅町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
84	07 土木建築局	5 その他の要望	(5) 下水道処理施設の改築更新事業にかかる財政支援	<p>■下水道処理施設の改築更新事業に必要な国費支援の継続</p> <p>地方自治体の下水道事業については、人口減少等の影響により使用料収入が減少傾向にある一方で、下水道処理施設の経年劣化による維持管理や改築更新等に係る支出は増加傾向にある。このような中、改築更新事業に係る国費支援は有効な手立てであり、生活衛生の向上、また、公共用水域の保全としても防災安全対策としても重要な役割を担っている。</p> <p>平成29年度の財政制度等審議会では、下水道事業については未普及対策と雨水対策に重点化し、改築更新等については受益者負担の原則を強く提言しており、国もこれを受けた予算配分の方針を決定している。このことは、改築更新に係る国庫補助の大幅削減や、将来的な廃止が懸念されるものであり、公共用水域の水質汚濁防止の面から危惧されるものである。</p> <p>地方自治体を実施する下水道処理施設の改築更新事業については、必要な国費支援を継続するよう国への働きかけを要望する。</p>	07 世羅町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
85	08 教育委員会	1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(1) 教職員体制の充実	<p>■教職員体制及び教職員定数の充実</p> <p>臨時的任用者や非常勤講師については、関係教育事務所に支援を受けて適正配置に努めているが、教職員の病休及び産休・育休取得等に伴う欠補数に対応する人材確保に大変苦慮している。とりわけ、中学校の美術・技術・家庭科等の教科は極めて厳しい状況が生起している。</p> <p>児童生徒の授業を確実に実施し、校長が学校経営に専念できる教職員体制の確保に向け、人材確保に尽力しているが、情報収集も含め、管外に所属する人員への声掛けや任用は大変困難である。加えて、新型コロナウイルス感染症対策及びICTの効果的な活用等、新しい形の学校運営を行うための人材確保も必要となってきている。</p> <p>教職員の確保は全県的な課題であることから、校長が学校経営に専念できる教職員体制の確保に向け、最大限尽力していただくとともに、県全体を把握している県教育委員会の支援は重要であることから、今後も市町の教育委員会の支援を継続していただくよう要望する。</p> <p>また、近年、初任者も含め、特に若い職員の辞職が続いている。採用にあたっては、子どもに対する愛情をもち、自らの指導力を向上させ、着実に前進しようとする忍耐力や、管理職をはじめ周りの職員に相談しながら組織的に課題を解決しようとする社会性、教科の専門性を磨き続けようとする意欲の高い教員を採用していただくよう要望する。</p>	01 府中市 02 三次市
86	08 教育委員会	1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大に備えたICT活用による学習への支援	<p>■新型コロナウイルス感染症の拡大に備えたICT活用による学習への支援</p> <p>令和2年11月に「1人1台端末」を実現させ、家庭での学習や校外学習に対応できる通信環境も整備した。</p> <p>児童生徒が端末を校外に持ち出すことで、地域の中に自らの学びを発見し、生涯にわたるICT機器の活用機会につながる取組を進めるとともに、新型コロナウイルス対策につながるオンライン学習も見通して活用頻度を一層加速させている。</p> <p>これらの取組みの充実には、教室での日常的な活用と挑戦が欠かせない。</p> <p>本市では令和3年11月にGIGAスクール構想の2年目を迎えるが、上記の取組みに特に必要な支援は、教職員のチャレンジングな教育活動をリアルタイムでサポートする「ヘルプデスク」機能の充実ととらえ、特に「Google Workspace」へのヘルプは全国的にも問合わせが集中する傾向にあり、助言や回答が授業プランの修正に間に合わないケースが頻繁に発生している。</p> <p>このことから、端末利用のソフト面に即答していただける専門家による広島県版「ヘルプデスク」システムをネットワーク化していただくとともに、将来的には、児童生徒が自らの学びに端末を活用する過程で直面するトラブルに対しても、柔軟に対応できるヘルプデスクに拡げていただくよう要望する。</p> <p>あわせて、今後のPC機器の更新時期が数年後に集中し、財政負担が増すことも予見される。PC機器は、その更新サイクルが短いことに加えて既存機器の廃棄費用も加算されることも踏まえると、今後発生することが確実である更新費用についても、国への支援の要望をお願いする。</p>	01 府中市
87	08 教育委員会 【新規】	1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(3) 県立高校生徒が利用する生徒寮に対する支援【新規】	<p>■県立高校生徒が利用する生徒寮に対する支援</p> <p>人口減少が著しい中山間地域にとって、将来の地域の担い手となる人材育成は、重要な課題となっている。本町の県立加計高等学校は、小規模ながらも地域の人材育成や活性化に大きく貢献している。将来にわたって当校を存続することは、本町の重要な課題である。</p> <p>高校の存続には、高校の教育環境、教育内容の充実化を図り、生徒数を確保しなければならない。</p> <p>県立学校が所在する市町では、寮を整備、運営している場合が多く、各自治体の負担で運営されている。県外からの入寮もさることながら県内市町からの入寮も多く、寮の存在が県内高校生の修学機会の確保に貢献している。</p> <p>生徒の負担を軽減するために寮費を低廉に抑えていることもあり、市町の負担も増嵩しており、財政的な支援をお願いしたい。</p> <p>また、県営の寮も含め、運営に関する情報が共有できるように県・市町連携のネットワークの形成をお願いしたい。</p>	05 安芸太田町

令和4年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
88	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(1) 信号機等交通安全施設の整備促進	<p>■信号機等交通安全施設の整備促進</p> <p>交通安全推進のため、地元からの要望や整備の必要性を考慮いただき、要望信号機等交通安全施設の整備促進を要望する。</p>	協議会提案
89	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(2) 警察施設の整備促進	<p>■警察施設の整備促進</p> <p>安全で安心な地域づくりのため、防犯及び防災拠点となる警察署、交番及び駐在所の果たす役割は非常に重要であり、少子高齢化が急速に進む中、地域住民の警察機関に対する期待はますます大きいものとなっている。</p> <p>しかしながら、警察施設には老朽化したものが多いため、地震等の災害発生時、警察活動に支障を生じさせることが懸念されるほか、耐震化工事が実施された施設についても、バリアフリー化やトイレの改修等が実施されていない状況である。</p> <p>引き続き、社会情勢の変化や老朽状況等を踏まえつつ、安全で機能性の高い警察施設への計画的な整備を要望する。</p>	協議会提案

令和4年度 国道・県道要望路線

1. 地域高規格道路

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	江府三次道路	鳥取県日野郡江府町～広島県三次市（鍵掛峠道路）	早期整備	庄原市	道路改良

2. 国道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	486号	府中市父石町	早期整備	府中市	交通安全施設
2	486号	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
3	432号	府中市上下町矢野	整備要望	府中市	道路改良
1	183号	三次市十日市中 (三次拡幅)	早期整備	三次市	道路改良
2	375号	三次市日下町 (引字根工区)	早期整備	三次市	道路改良
3	375号	三次市十日市南	早期整備	三次市	交通安全施設
4	375号	三次市三和町敷名	早期整備	三次市	交通安全施設
5	183号	三次市四拾貫町	早期整備	三次市	交通安全施設
1	314号	庄原市東城町東城～下川西（東城バイパス2工区）	早期整備	庄原市	道路改良
2	183号	庄原市西城町平子	早期整備	庄原市	交通安全施設
3	183号	庄原市西城町奥名	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	432号	庄原市高野町新市	早期整備	庄原市	交通安全施設
5	432号	庄原市高野町	早期整備	庄原市	交通安全施設
6	183号	庄原市尾引町	早期整備	庄原市	交通安全施設
7	182号	庄原市東城町市街地（福代方面）	整備要望	庄原市	道路改良
8	432号	庄原市川北町（田の平・須川トンネル）	整備要望	庄原市	交通安全施設
1	54号	安芸高田市吉田町吉田	早期整備	安芸高田市	道路改良 (交通安全施設)
2	54号（可部バイパス）	広島市安佐北区大林 (可部バイパス・上根バイパス接続)	早期整備	安芸高田市	道路改良
3	54号（歩道改築等交通安全施設整備）	安芸高田市吉田町中馬、甲田町下小原、八千代町勝田	早期整備	安芸高田市	道路改良 (交通安全施設)
4	433号	安芸高田市高宮町佐々部	整備要望	安芸高田市	道路改良
1	191号	安芸太田町松原	早期整備	安芸太田町	道路改良
2	186号	安芸太田町中筒賀	早期整備	安芸太田町	交通安全施設

令和4年度 国道・県道要望路線

3	186号	安芸太田町下殿河内	整備要望	安芸太田町	交通安全施設
4	433号	安芸太田町坪野	整備要望	安芸太田町	道路改良
5	186号	安芸太田町下殿河内	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
6	186号	安芸太田町上筒賀	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
7	191号	安芸太田町松原～川手	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
8	191号	安芸太田町遊谷	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
9	191号	安芸太田町坪野～穴	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
10	433号	安芸太田町加計	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
1	186号	北広島町川小田	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	433号	北広島町戸谷	早期整備	北広島町	交通安全施設
3	186号	北広島町細見	早期整備	北広島町	交通安全施設
4	433号	北広島町戸谷（堤）	整備要望	北広島町	道路改良
5	433号	北広島町下石	整備要望	北広島町	道路改良
6	433号	北広島町川戸～惣森	整備要望	北広島町	道路改良
7	186号	北広島町荒神原	整備要望	北広島町	交通安全施設
8	261号	北広島町有田 浜田八重可部線交差点	整備要望	北広島町	交差点改良
1	432号	世羅町賀茂 （賀茂バイパス）	早期整備	世羅町	道路改良
1	182号	神石高原町油木安田工区	早期整備	神石高原町	交通安全施設
2	182号	神石高原町坂瀬川工区	早期整備	神石高原町	道路改良
3	182号	神石高原町井関工区	早期整備	神石高原町	交通安全施設

令和4年度 国道・県道要望路線

3. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	府中松永線 (都) 栗柄広谷線	府中市栗柄町～府中市高木町	早期整備	府中市	道路改良
2	新山府中線 (都) 栗柄広谷線	府中市高木町	早期整備	府中市	道路改良
3	府中上下線	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
1	吉舎油木線	三次市甲奴町本郷	早期整備	三次市	道路改良
2	甲山甲奴上市線	三次市甲奴町太郎丸	早期整備	三次市	道路改良
3	甲山甲奴上市線	三次市甲奴町福田	早期整備	三次市	交通安全施設
4	庄原作木線	三次市君田町石原	早期整備	三次市	交通安全施設
5	吉舎豊栄線	三次市吉舎町辻	早期整備	三次市	交通安全施設
6	三次高野線	三次市君田町泉吉田	早期整備	三次市	交通安全施設
7	世羅甲田線	三次市三和町羽出庭	早期整備	三次市	交通安全施設
8	三次庄原線	三次市三良坂町光清	早期整備	三次市	交通安全施設
1	西城比和線	庄原市比和町坊地	早期整備	庄原市	道路改良
2	庄原東城線	庄原市東城町下川西	早期整備	庄原市	道路改良
3	足立東城線	庄原市東城町長者山	早期整備	庄原市	道路改良
4	西城比和線	庄原市西城町黒谷上	早期整備	庄原市	道路改良
5	東城西城線	庄原市東城町保田	早期整備	庄原市	道路改良
6	甲山甲奴上市線	庄原市総領町上市～抜湯	早期整備	庄原市	道路改良
7	東城西城線	庄原市東城町下森	整備要望	庄原市	道路改良
8	庄原東城線	庄原市東城町雨連	整備要望	庄原市	道路改良
1	吉田豊栄線	安芸高田市向原町戸島	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
2	広島三次線	安芸高田市向原町坂	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
3	吉田邑南線	安芸高田市吉田町千川～美土里町瀬木	整備要望	安芸高田市	交通安全施設
4	吉田邑南線	安芸高田市美土里町横田	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
5	広島三次線	安芸高田市甲田町高田原	早期整備	安芸高田市	交通安全施設

令和4年度 国道・県道要望路線

6	吉田邑南線	安芸高田市美土里町北	早期整備	安芸高田市	道路改良
1	千代田八千代線	北広島町畑	早期整備	北広島町	道路改良
2	芸北大朝線	北広島町鳴滝	早期整備	北広島町	道路改良
3	安佐豊平芸北線	北広島町烏帽子	早期整備	北広島町	道路改良
4	芸北大朝線	北広島町筏津	整備要望	北広島町	道路改良
5	千代田八千代線	北広島町惣森	整備要望	北広島町	道路改良 橋梁架換
6	旭戸河内線	北広島町才乙～大利原	整備要望	北広島町	道路改良
7	浜田八重可部線	北広島町壬生	整備要望	北広島町	交差点改良
8	安佐豊平芸北線	北広島町溝口～小原	整備要望	北広島町	路肩拡幅
1	甲山甲奴上市線	世羅町赤屋	早期整備	世羅町	道路改良
2	世羅甲田線	世羅町賀茂	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	吉舎豊栄線	世羅町小国 冠	早期整備	世羅町	交通安全施設
4	府中世羅三和線	世羅町青近～別迫	早期整備	世羅町	道路改良
5	三次大和線	世羅町下津田	整備要望	世羅町	道路改良 交通安全施設
1	吉舎油木線	神石高原町小畠（トンネル）	早期整備	神石高原町	道路改良
2	芳井油木線	神石高原町上豊松	早期整備	神石高原町	道路改良
3	新市七曲西城線	神石高原町父木野	整備要望	神石高原町	道路改良

令和4年度 国道・県道要望路線

4. 県道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	木野山府中線 (出口工区)	府中市出口町	早期整備	府中市	道路改良
2	新山府中線	府中市広谷町	早期整備	府中市	道路改良
3	篠根高尾線	府中市河面町	早期整備	府中市	待避所設置
4	別迫上下線	府中市上下町国留	早期整備	府中市	道路改良
1	三次江津線 (都)巴橋粟屋線)	三次市粟屋町(祝橋)	早期整備	三次市	道路改良 街路
2	宇賀安田線	三次市甲奴町宇賀品、一宮谷～六ツ宗	早期整備	三次市	道路改良
3	下門田泉吉田線	三次市君田町櫃田	早期整備	三次市	道路改良
1	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田～上	早期整備	庄原市	道路改良 (いざなみ街道)
2	比婆山公園森脇線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	道路改良 (いざなみ街道)
3	新市三次線	庄原市口和町永田	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	中領家庄原線	庄原市総領町五箇	早期整備	庄原市	道路改良
5	実留春田線	庄原市春田町野本工区	早期整備	庄原市	道路改良
6	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町内堀	早期整備	庄原市	道路改良
7	中領家庄原線	庄原市東本町一丁目 (広島県庄原庁舎前～上野池付近)	早期整備	庄原市	都市計画道路
8	比婆山公園森脇線	庄原市比和町越原	整備要望	庄原市	いざなみ街道
9	道後山公園線	庄原市西城町三坂	整備要望	庄原市	道路改良
10	下門田泉吉田線	庄原市高野町高暮	整備要望	庄原市	道路改良
1	原田吉田線	安芸高田市吉田町印内	早期整備	安芸高田市	道路改良
2	船木上福田線	安芸高田市高宮町船木	早期整備	安芸高田市	道路改良
3	三次江津線	安芸高田市高宮町敷式、所木、信木、乙木	早期整備	安芸高田市	待避所設置

令和4年度 国道・県道要望路線

1	弁財天加計線	安芸太田町土居	早期整備	安芸太田町	道路改良
2	澄合豊平線	安芸太田町穴	早期整備	安芸太田町	道路改良
1	七曲千代田線	北広島町阿坂	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	下石八重線	北広島町有間～春木	早期整備	北広島町	道路新設 橋梁架設
3	都志見千代田線	北広島町今田	早期整備	北広島町	交通安全施設
4	八幡雲耕線	北広島町東八幡原～雲耕	整備要望	北広島町	道路改良
5	津川中野線	北広島町草安	整備要望	北広島町	道路改良
6	八幡雲耕線	北広島町雲耕	整備要望	北広島町	道路改良
7	七曲千代田線	北広島町七曲	整備要望	北広島町	道路改良
8	志路原大朝線	北広島町大朝	整備要望	北広島町	線形改良
1	宇賀安田線	世羅町安田	早期整備	世羅町	道路改良
2	東上原中原線	世羅町川尻～宇津戸	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	徳市津口線	世羅町黒淵	整備要望	世羅町	道路改良
4	別迫上下線	世羅町青近	整備要望	世羅町	道路改良
1	草木高光線	神石高原町高光	早期整備	神石高原町	道路改良
2	三和油木線	神石高原町高蓋	早期整備	神石高原町	道路改良
3	木割谷小吹線	神石高原町近田	早期整備	神石高原町	道路改良
4	小畠荒谷線	神石高原町桑木	早期整備	神石高原町	道路改良
5	三和油木線	神石高原町安田	早期整備	神石高原町	道路改良
6	帝釈峡井関線	神石高原町阿下	整備要望	神石高原町	道路改良
7	牧油木線	神石高原町油木	整備要望	神石高原町	道路改良
8	前原谷仙養線	神石高原町笹尾	整備要望	神石高原町	道路災害防除
9	前原谷仙養線	神石高原町笹尾	早期整備	神石高原町	道路災害防除
10	原谷神石線	神石高原町福永	早期整備	神石高原町	道路改良
11	三和油木線	神石高原町広石	早期整備	神石高原町	道路改良

※早期整備…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている路線及び再生改良事業により待避所設置等を行う
整備要望…「広島県道路整備計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない路線

令和4年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

5. 河川(砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 御調川	府中市	早期改修	府中市父石町 ~ 府中市篠根町
1	一級河川 国兼川	三次市	早期改修	三次市和知町
2	一級河川 大谷川	三次市	早期改修	三次市畠敷町
3	一級河川 板木川	三次市	早期改修	三次市下志和地町
4	一級河川 片野川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
5	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町丸太
6	一級河川 西城川	三次市	早期改修	三次市西河内町
7	一級河川 馬洗川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
8	一級河川 芋面川	三次市	早期改修	三次市廻神町
1	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町 五反田橋下流
2	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町 五反田橋上流
3	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市本町~高町
4	一級河川 国兼川	庄原市	早期改修	三次市向江田町~庄原市七塚町
5	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市西城町~川西町
6	一級河川 成羽川	庄原市	整備要望	庄原市東城町小奴可
1	一級河川 大土川下流	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町高田原
2	一級河川 多治比川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町多治比、吉田
3	一級河川 本村川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町上甲立
4	一級河川 生田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町丸原、船木、佐々部
5	一級河川 山田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町上小原

6	一級河川 油川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町中馬
7	一級河川 見坂川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町長田、保垣
8	一級河川 今井谷川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町下甲立
9	一級河川 戸島川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町戸島
10	一級河川 房後川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町房後
11	一級河川 田草川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町川根
12	一級河川 三篠川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市向原町長田、坂
13	一級河川 大土川上流	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町高田原
1	一級河川 丁川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町加計
2	一級河川 筒賀川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町上筒賀
3	一級河川 西宗川	安芸太田町	早期改修	安芸太田町穴
1	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川戸
2	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町新庄
3	一級河川 志路原川	北広島町	早期改修	北広島町春木
4	一級河川 小河内川	北広島町	早期改修	北広島町今吉田
5	一級河川 江の川	北広島町	整備要望	北広島町大朝
6	一級河川 江の川	北広島町	整備要望	北広島町惣森
1	一級河川 宇津戸川	世羅町	早期改修	世羅町宇津戸
2	一級河川 神崎川	世羅町	早期改修	世羅町東神崎
3	一級河川 矢熊川	世羅町	整備要望	世羅町宇津戸
4	一級河川 美波羅川	世羅町	整備要望	世羅町黒川
5	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町川尻
1	一級河川 阿下川	神石高原町	早期改修	神石高原町阿下

6. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	宮ノ間川	府中市	早期整備	府中市河佐町
2	観音谷川	府中市	早期整備	府中市広谷町
3	大畔谷川	府中市	早期整備	府中市上下町上下
4	僧殿川	府中市	早期整備	府中市僧殿町
5	四日市川	府中市	早期整備	府中市栗柄町
1	便坂川	三次市	早期整備	三次市作木町上作木
2	日南川	三次市	早期整備	三次市三良坂町日南
3	寺戸下川	三次市	早期整備	三次市三次町寺戸
4	常清滝川	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
5	桜谷川	三次市	早期整備	三次市吉舎町吉舎
6	西野下奥谷川	三次市	早期整備	三次市甲奴町西野下
7	天楽川1号	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
8	鍋屋谷川	三次市	早期整備	三次市粟屋町中ノ村
9	川東川2号	三次市	早期整備	三次市君田町藤兼
10	恵木谷川	三次市	早期整備	三次市畠敷町
11	中ノ村川(27)	三次市	早期整備	三次市粟屋町中ノ村
12	上布野川	三次市	早期整備	三次市布野町上布野
1	市場川	庄原市	早期改修	庄原市高町
2	大内谷川	庄原市	早期改修	庄原市濁川町
3	大津恵川	庄原市	早期改修	庄原市川北町
4	下領家右下谷①	庄原市	早期改修	庄原市総領町

5	神宮寺川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
6	学恩寺川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
7	宮奥谷川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
8	高橋川	庄原市	早期改修	庄原市高町
9	忍地沖川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
10	千代谷川	庄原市	早期改修	庄原市西城町
11	上本谷川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
1	外掘川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町外掘
2	小原川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市吉田町入江
3	平林川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市向原町坂
1	井仁口川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町中筒賀
2	小僧津川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町昌原
3	宇佐谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
4	青ヶ迫川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町上殿
5	坪野川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
1	伊勢坊谷川	北広島町	早期整備	北広島町本地
2	海見山川	北広島町	早期整備	北広島町本地
3	火の山川	北広島町	早期整備	北広島町中山
4	滝脇川	北広島町	早期整備	北広島町阿坂
5	門前川	北広島町	早期整備	北広島町大塚
1	弁財天川	世羅町	早期整備	世羅町宇津戸
1	西父木野川支川3	神石高原町	早期整備	神石高原町父木野

※早期改修…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っている河川
 整備要望…「ひろしま川づくり実施計画2021」においてR7年度までの事業予定箇所に入っていない河川